



写真への入門

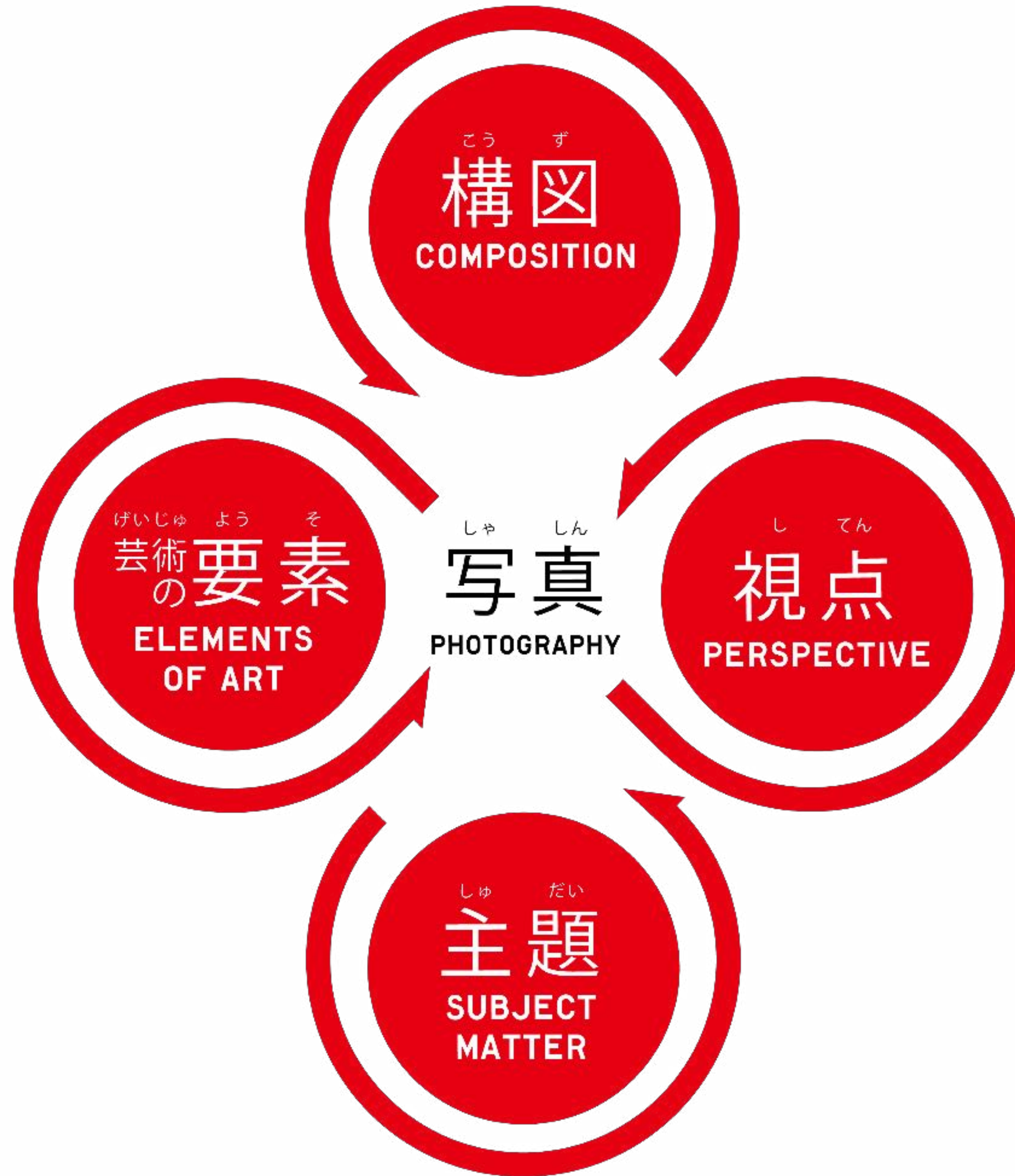
KYOTOGRAPHIE 2018

小学生～高校生対象

写真コンクールへ挑戦してみよう

PHOTOGRAPHY

4 KEY CONCEPTS



もくじ



「構図」



「視点と遠近法」



「芸術的とされる作品とは」



「主題」



写真コンクールに挑戦してみよう！！



KYOTOGRAPHIEって？

ステップ

ステップ 1

キーワードを理解しよう

ステップ 2

しくみを観察して、分析してみよう

ステップ 3

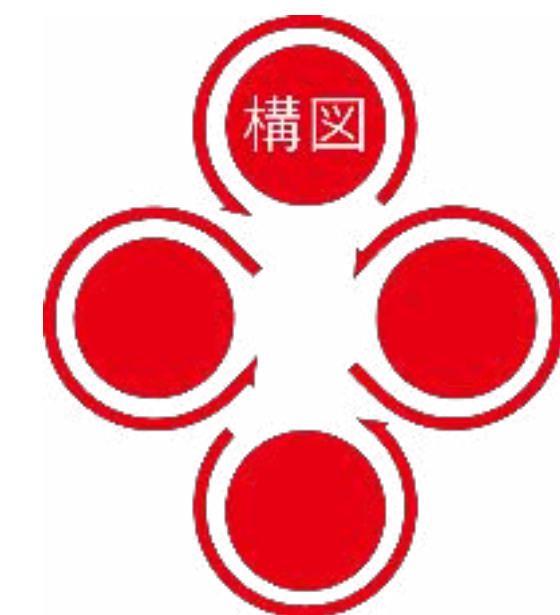
撮ってみよう！

ステップ 4

みんなで評価し合おう



1 構図 キーワードを理解しよう！



ひしやたい

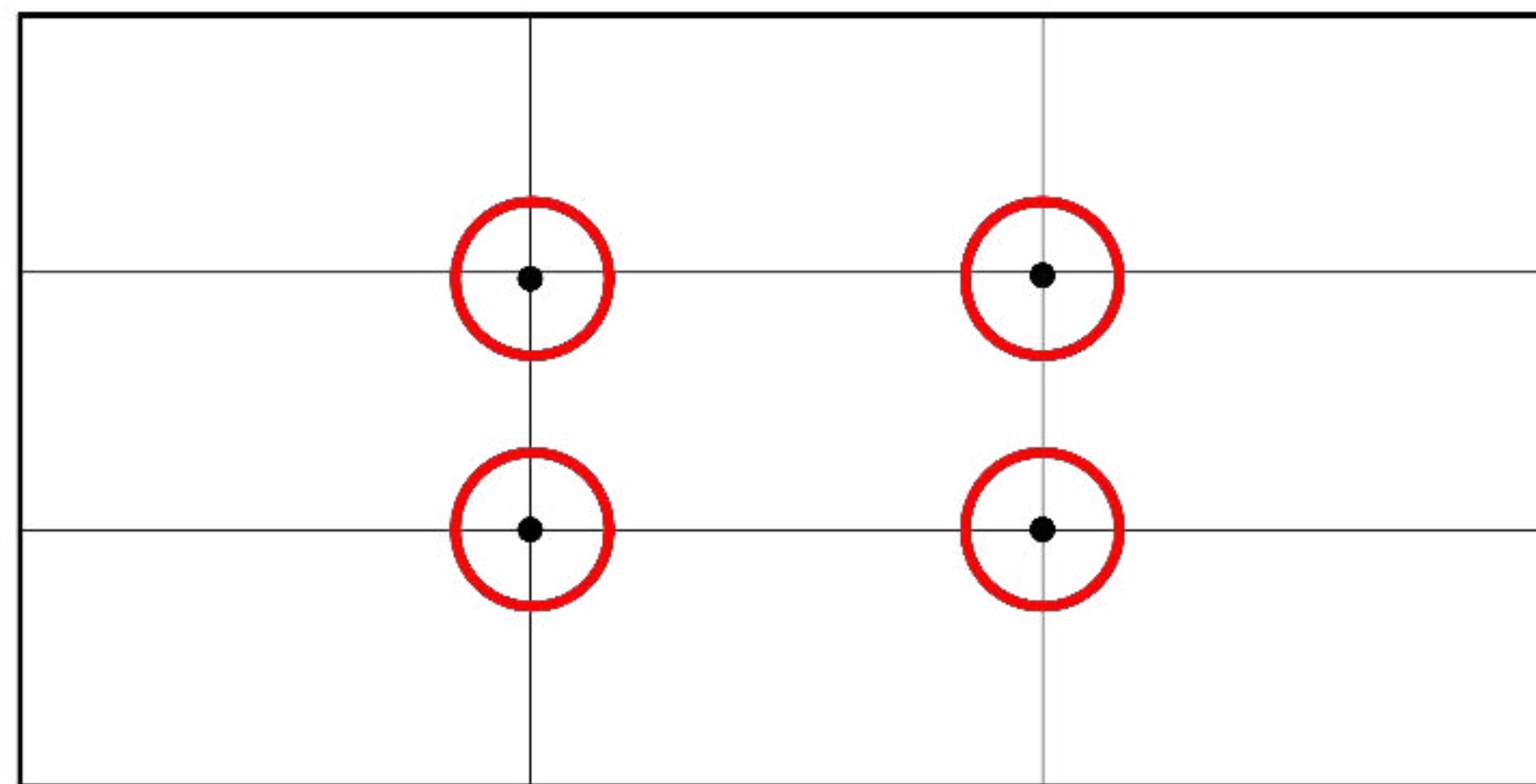
構図: 作品の中に被写体などがどのように写っているかを「構図」といいます。

「構図」のバランスがよいと、写真も良くみえます。

三分割方は、写真のバランスを取るのに良い手法です。

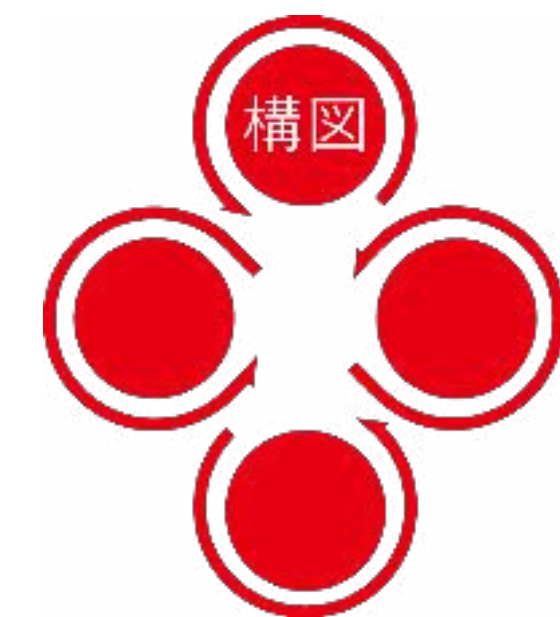
等間隔に縦横に2本線を引き9等分し、被写体の位置を導き出します。

その引いた線、または線同士が交差したところに被写体をおくことで、写真構成のバランスがとれます。





2 構図 観察、分析してみよう！

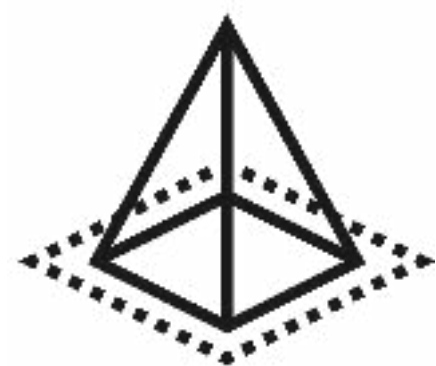


写真の上に縦横2本ずつ線を引いて三分割します。

被写体はどのようにそれぞれの枠内に配置されているかよく見てみましょう。



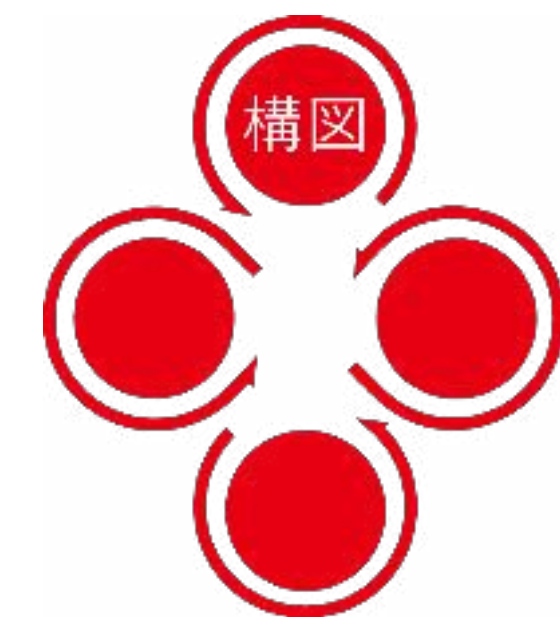
写真のどのあたりに特に目がいきますか？



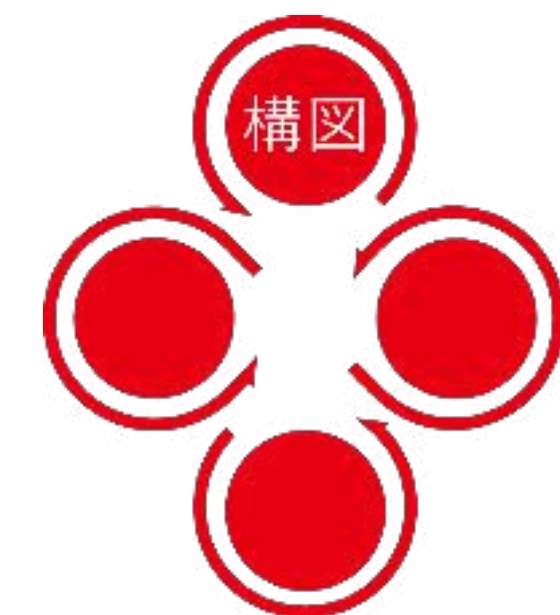
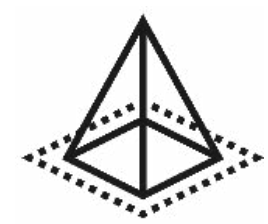
それぞれの写真の構図は、どこが似ていて、どこが違いますか？



どうして作者はその構図を選んだのだと思いますか？



アーノルド・ニューマン「イゴール・ストラヴィンスキー、作曲家・指揮者」 ニューヨーク、1946年 ©KYOTOGRAPHIE 2017

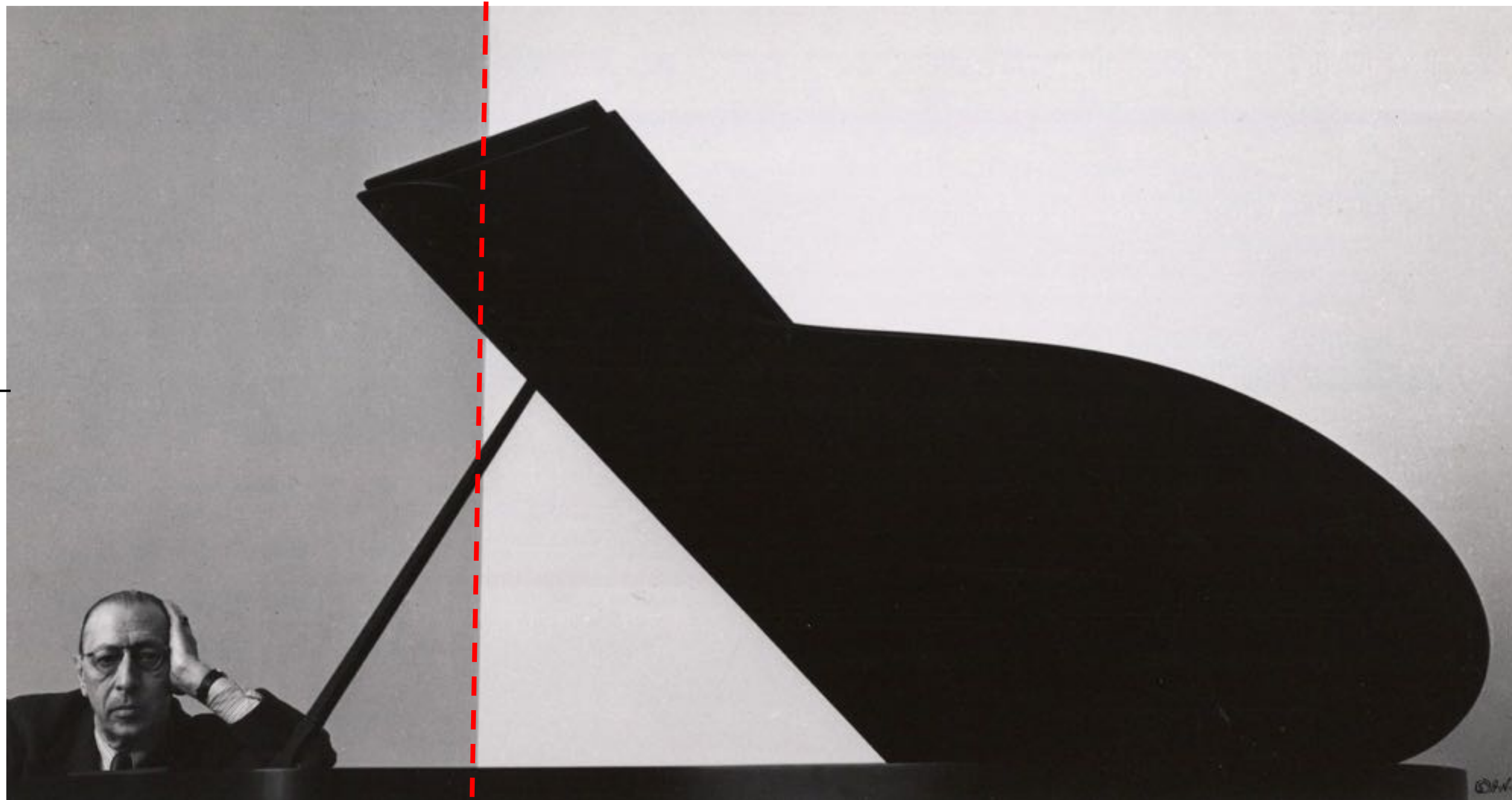


3分の1に背景が分割されることにより、前面にうつるピアノ(被写体)が背景と平たくなり一面になってる様に見えます。

この写真は、遠近法を使ってない貼り絵の様に見えます。ストラヴィンスキーは幾何学的かつ抽象的な空間で表現されてます。

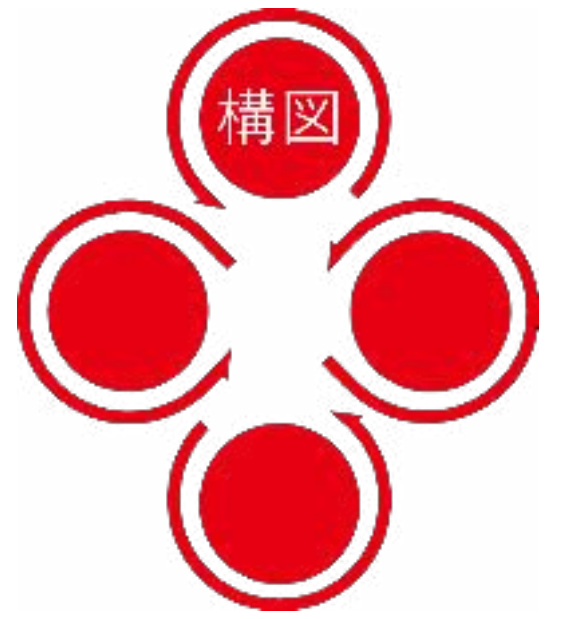
もしかしたら、彼の精神的な空間のようなものではないでしょうか？

指揮者は下方左側の一番下に配置されています。



ストラヴィンスキーは、濃い灰色の壁の前にいて、グランドピアノの影に取り込まれています。

アーノルド・ニューマン「イゴール・ストラヴィンスキー、作曲家・指揮者」ニューヨーク、1946年 ©KYOTOGRAPHIE 2017



細江英公「鎌鼬」 #8 ©KYOTOGRAPHIE 2013

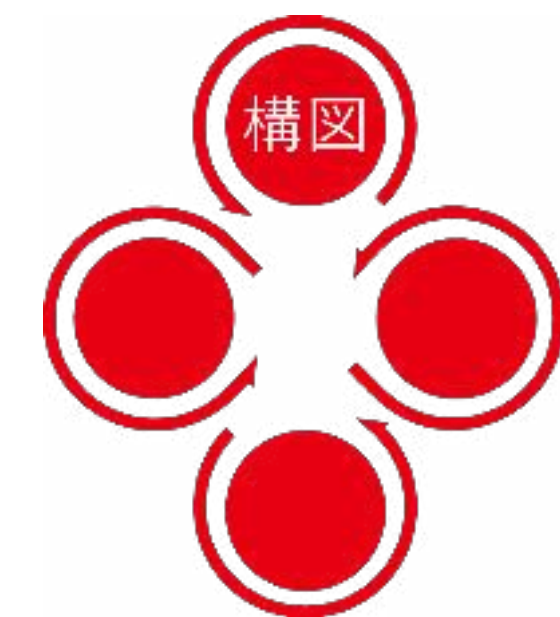


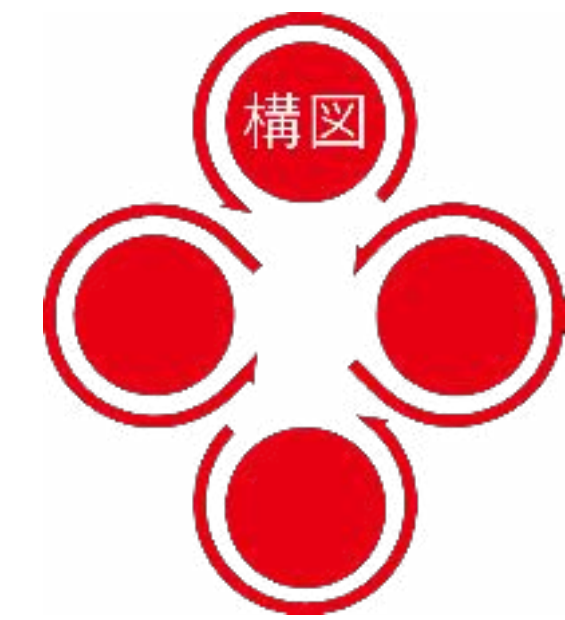
被写体がどこにあるか
見てみましょう。



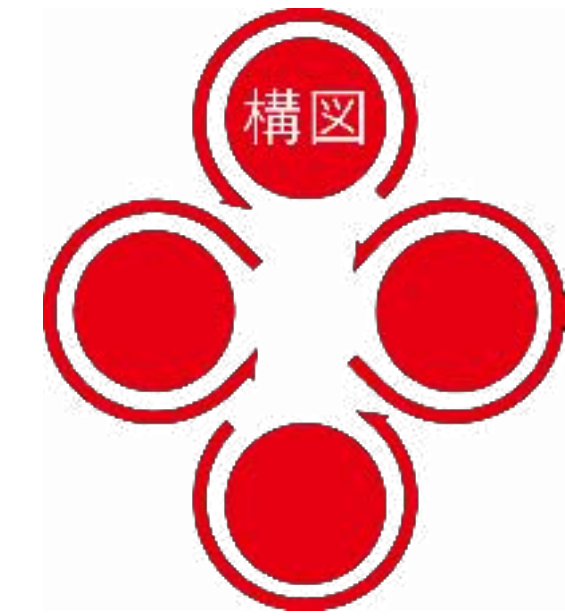
消失点

細江英公「鎌鼬」 #8 ©KYOTOGRAPHIE 2013





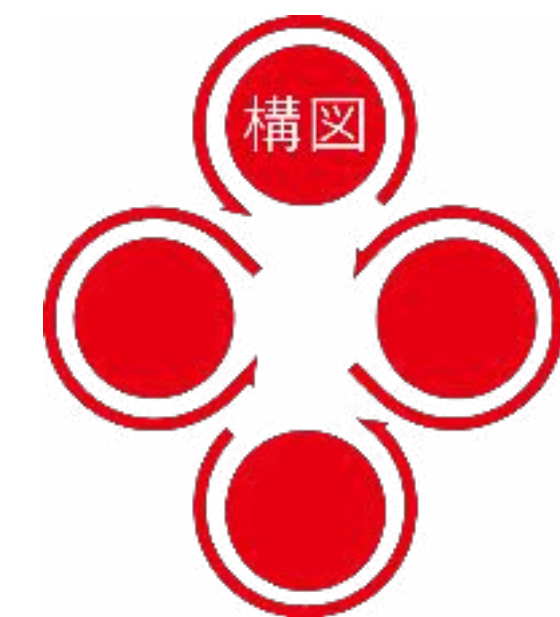
宮崎いず美「riceball mountain」 2016年 © 2016 Izumi Miyazaki KYOTOGRAPHIE 2018



この写真は架空のもので、
デジタル・コラージュで作られています。

写真家であり、自ら被写体でもある宮崎いず美さんは、
想像ふくらむ夢心地の世界を作り出しています。

おにぎりは山のサイズで、
彼女は小さなお人形のサイズです。
(もしかしたら、不思議の国のアリスの様な気分かもしれません。)

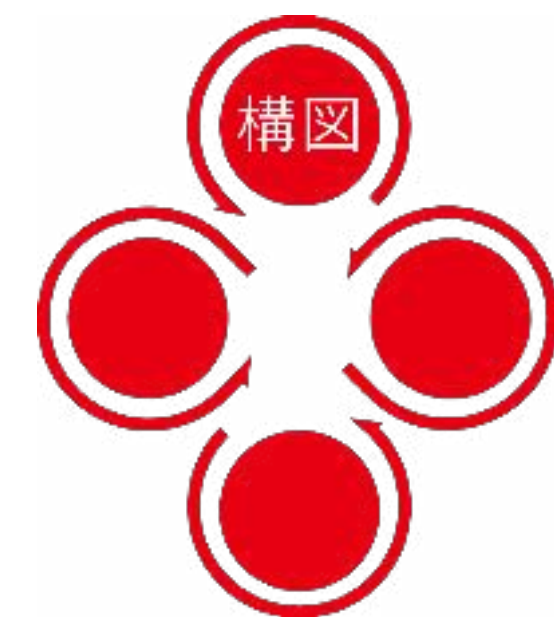


The golden age of Japanese photography
(1860-1875).
Collection Christian Polak
©KYOTOGRAPHIE 2013

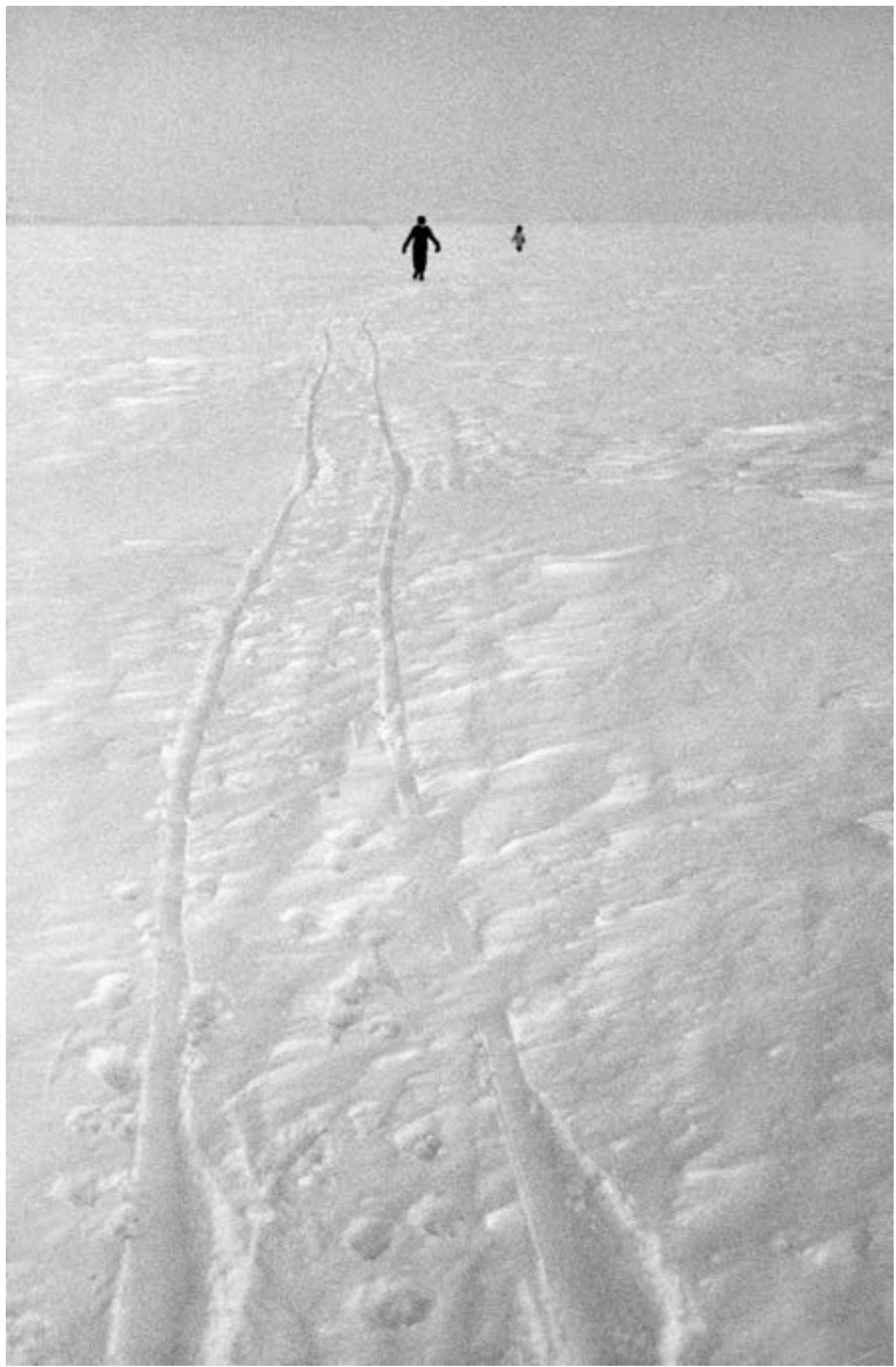


画像は対称に構成されているようです。

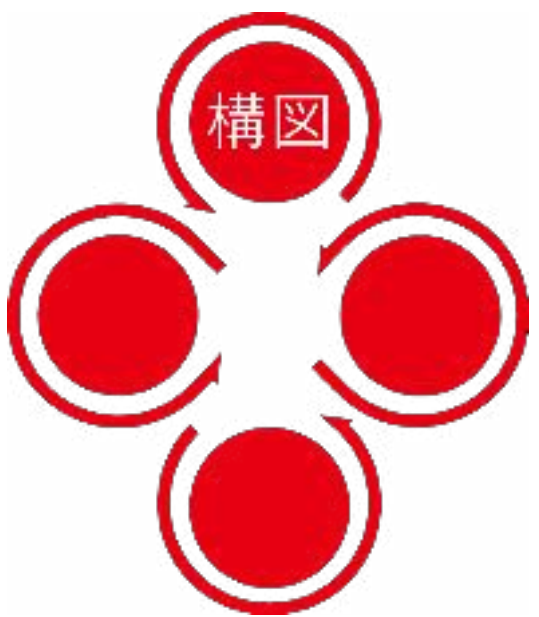
しかし、よくみると完璧なストレートではなく、今にでも落ちてしまいそうな不均等が強調されています。

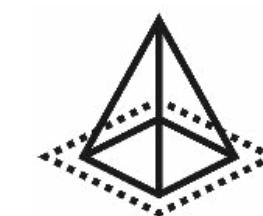
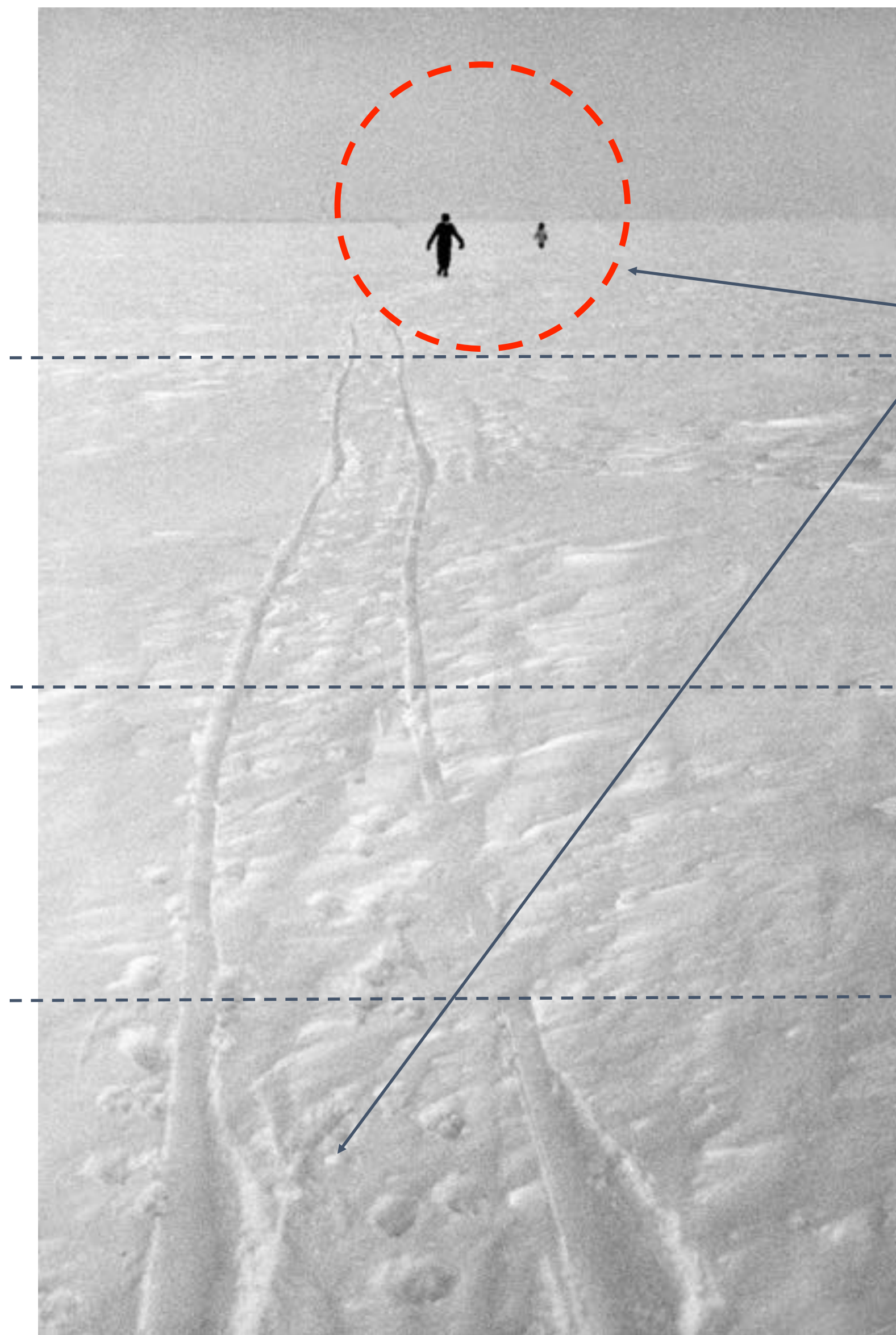


The golden age of Japanese photography (1860-1875).
Collection Christian Polak
©KYOTOGRAPHIE 2013



Marc Riboud, フランス 1958
© Marc Riboud
KYOTOGRAPHIE 2015



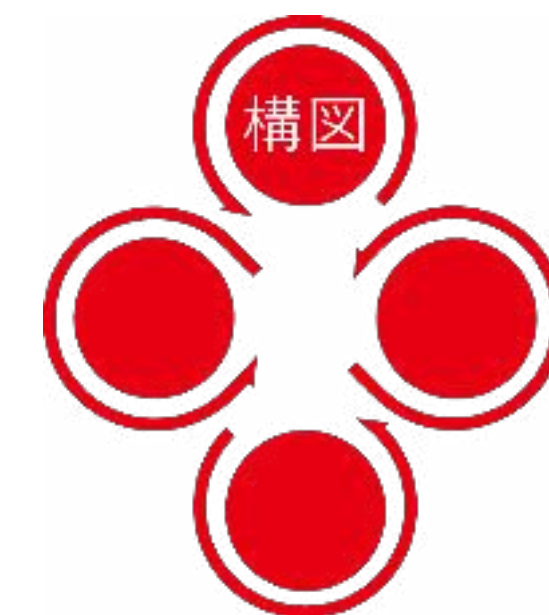


写真のどこに人が配置されているかみてください。

上の方に**2**人いて、彼らの足跡があります。

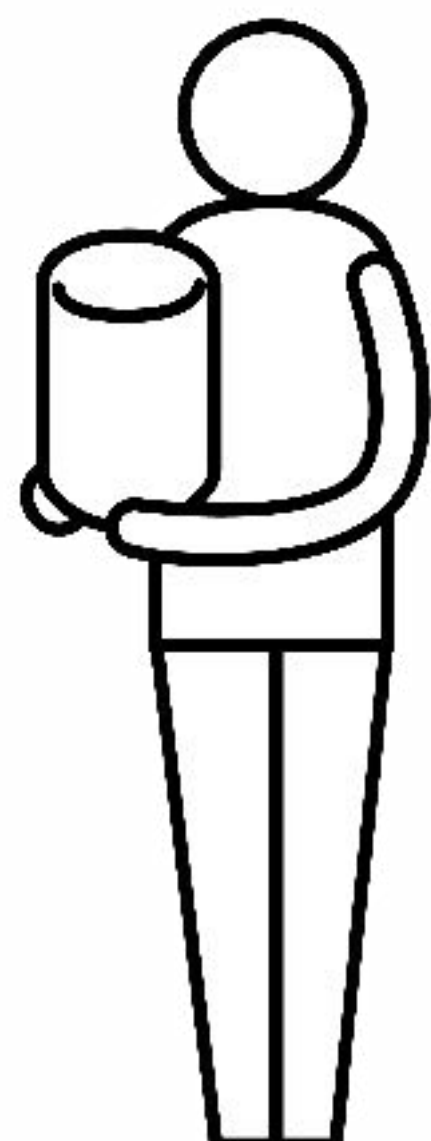
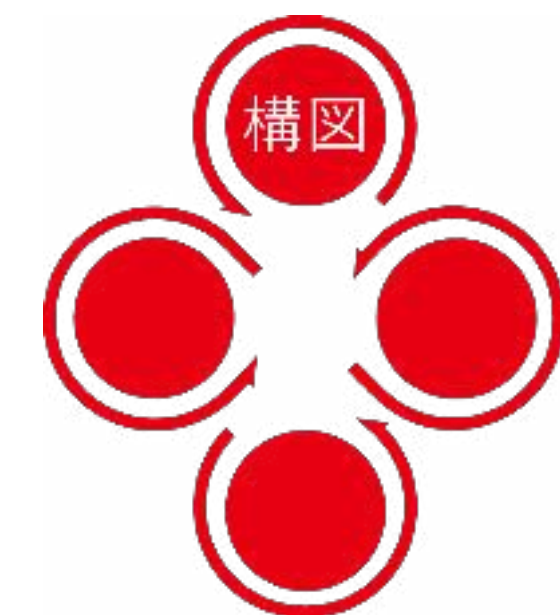
雪が構図の**4分の3**をしめていることで、人間の弱さや弱点を表しています

Marc Riboud, フランス 1958
© Marc Riboud
KYOTOGRAPHIE 2015





3 構図 撮ってみよう!

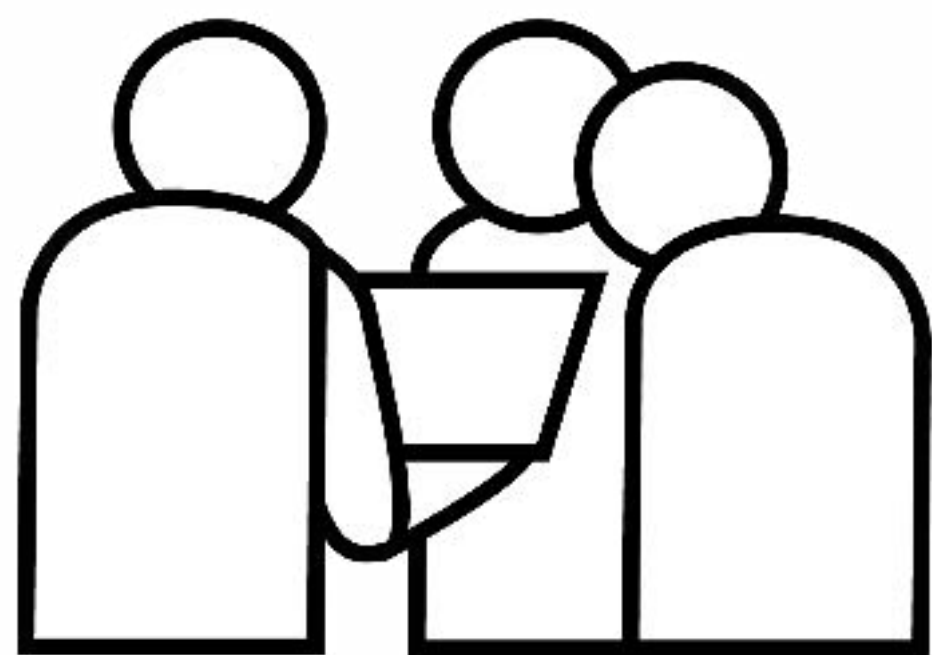
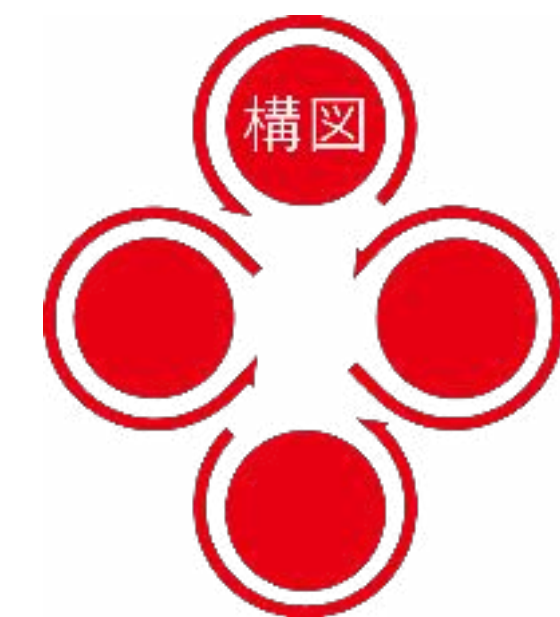


被写体の物や人を動かしてみて、
構図を変えて写真を5枚撮影して
みましょう。

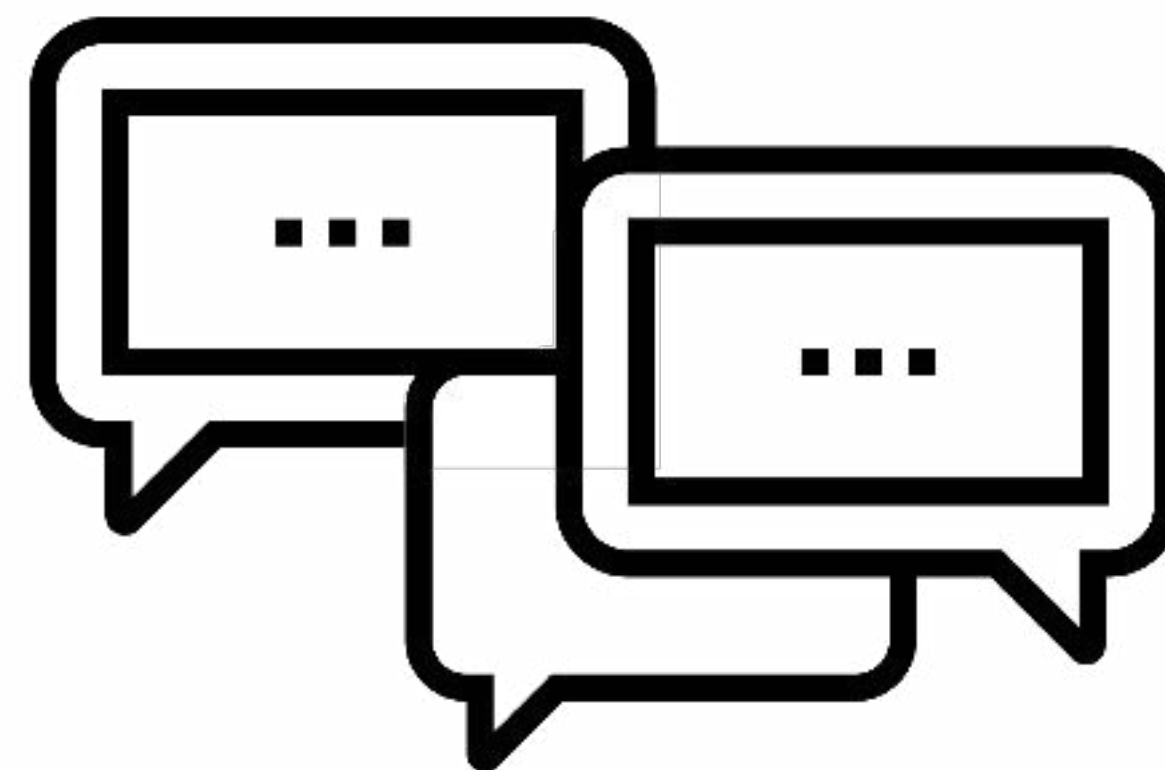
被写体となる物や人、
風景を選びましょう。



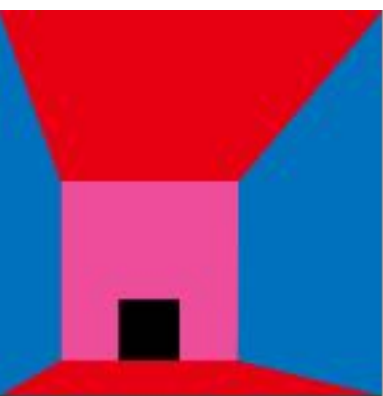
4 構図 講評し合おう!



2～3人のグループになり、
撮った写真を見て話し合いま
しょう。

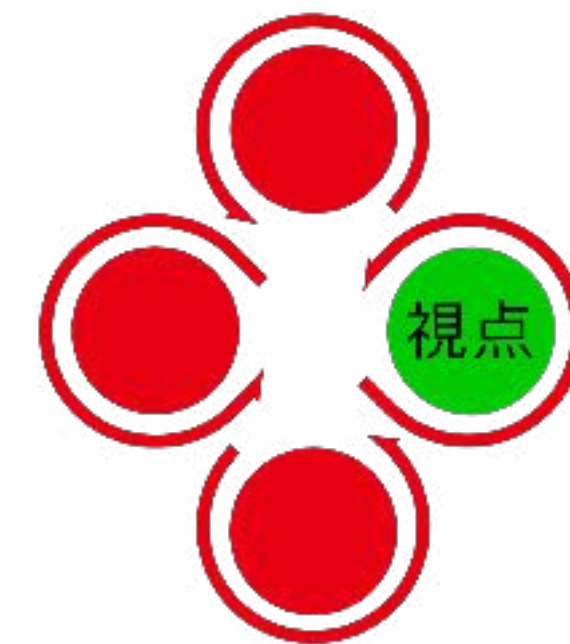


- どのように三分割法を生かしましたか？
- どの写真が一番印象に残りますか？
- なぜそれが印象深いと思いますか？



1 視点と遠近法

キーワードを理解しよう！

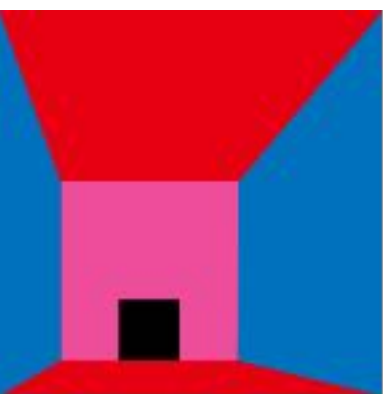


遠近法：私たちは三次元（立体）の世界にいます。

写真や絵のような二次元（平面）の世界で、奥行きや距離があるように撮影する方法を遠近法といいます。

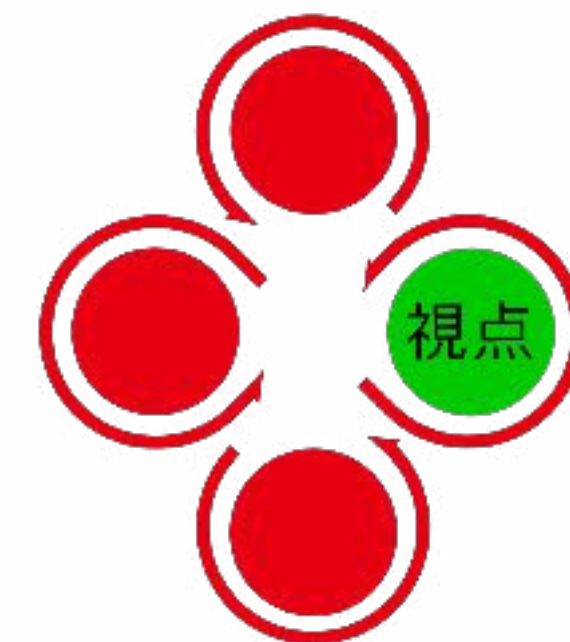
写真がどの「視点」からどのように見えるかをよく考え、奥行きや距離の見せ方を工夫することで、知らないうちにこの手法を使っていることもあります。



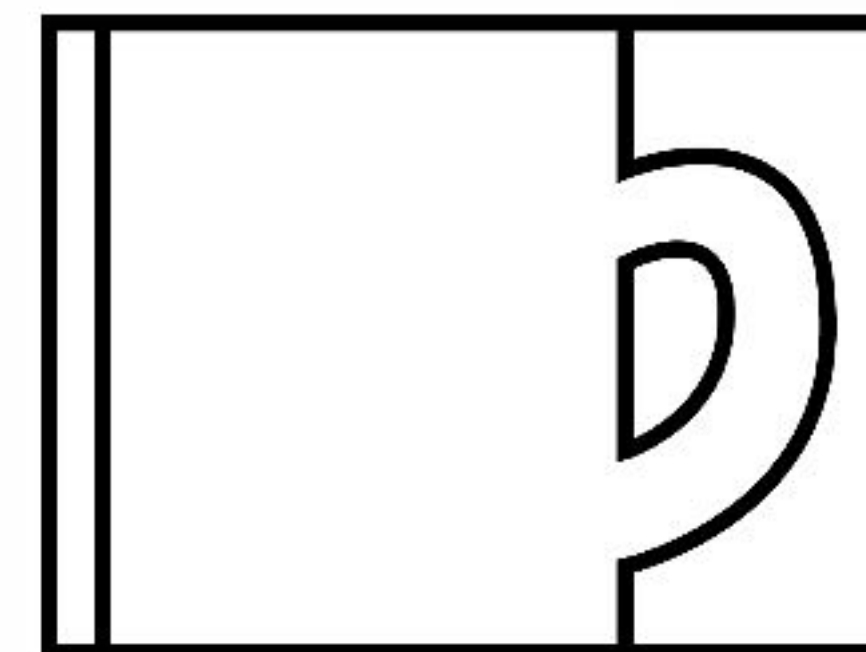
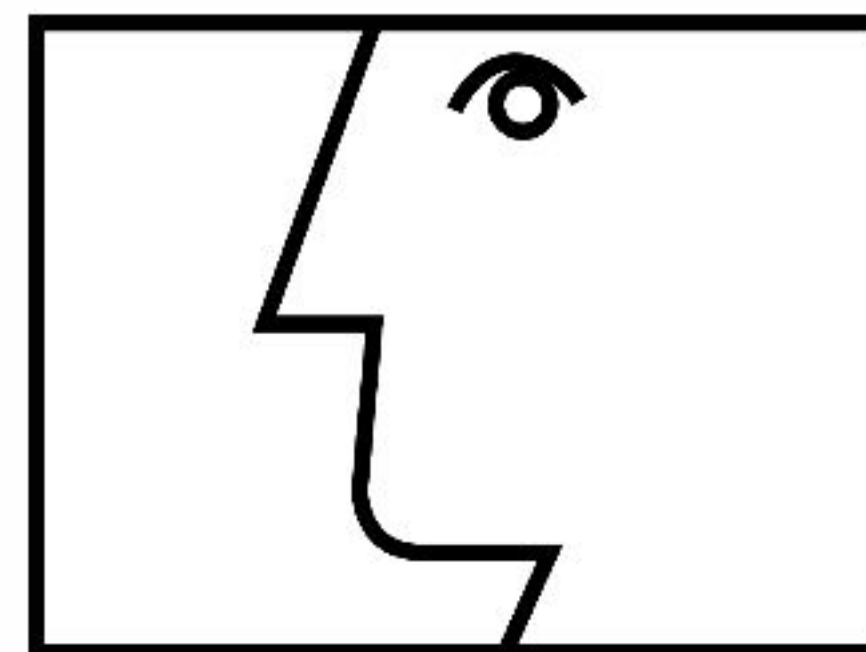


1 視点と遠近法

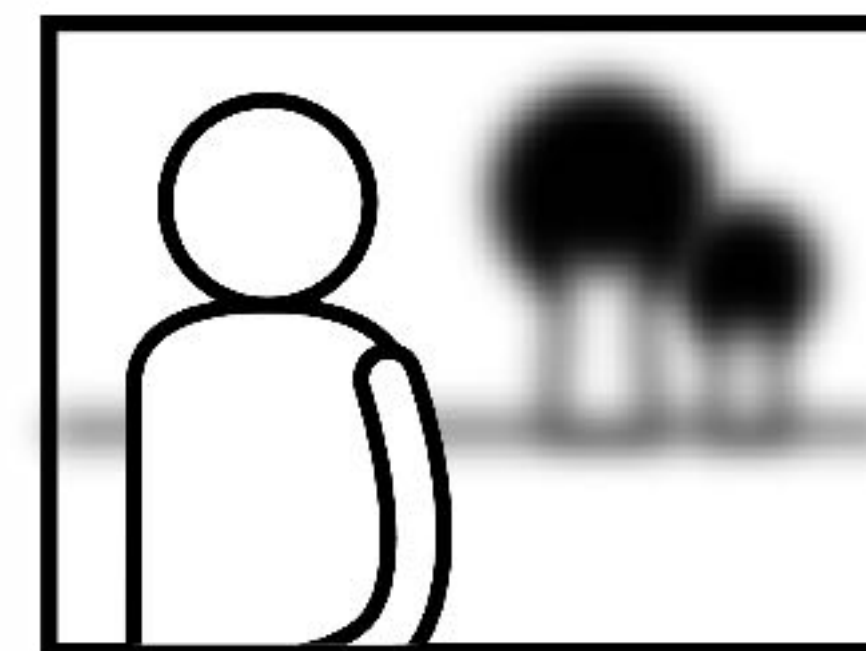
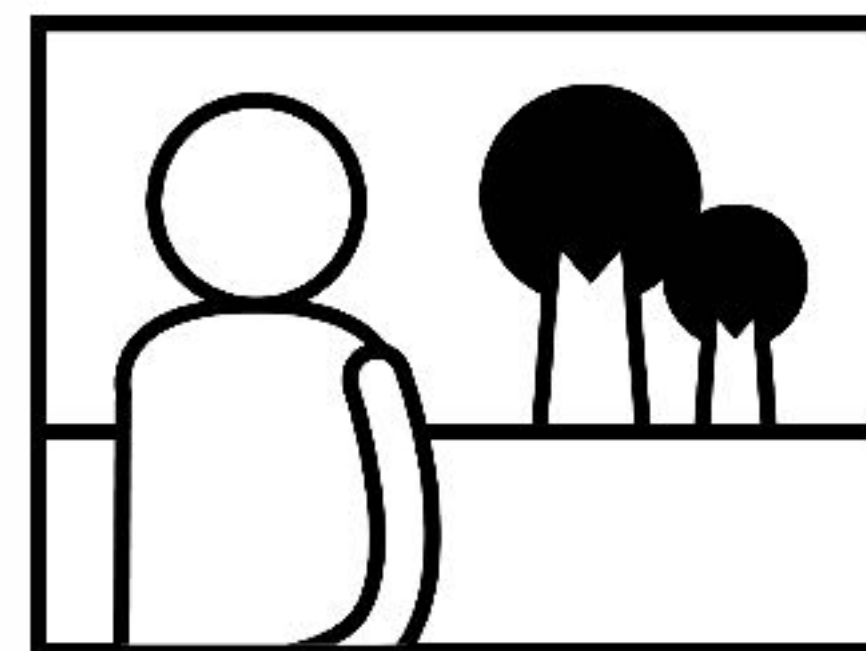
キーワードを理解しよう！



作品全体を、ひとつの被写体だけでうめる撮影方法を使う写真家もいます。



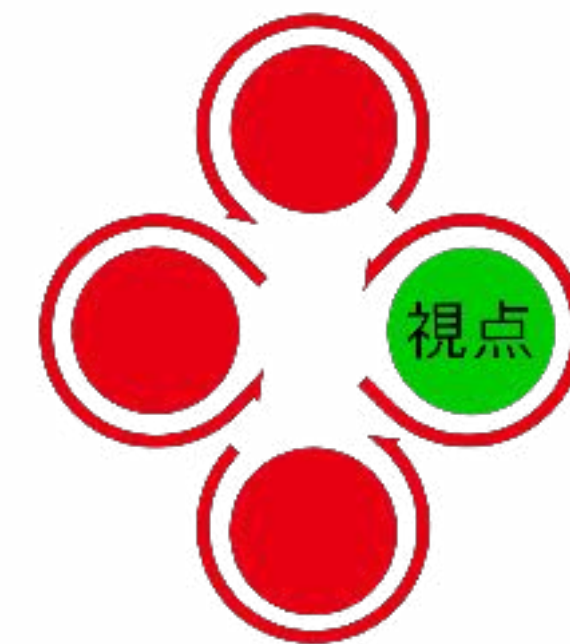
風景の深さ：被写体の前と奥の距離感をみチェックしながら、被写体にピントがあっていることにも気をつけましょう。





2 視点と遠近法

観察、分析してみよう！



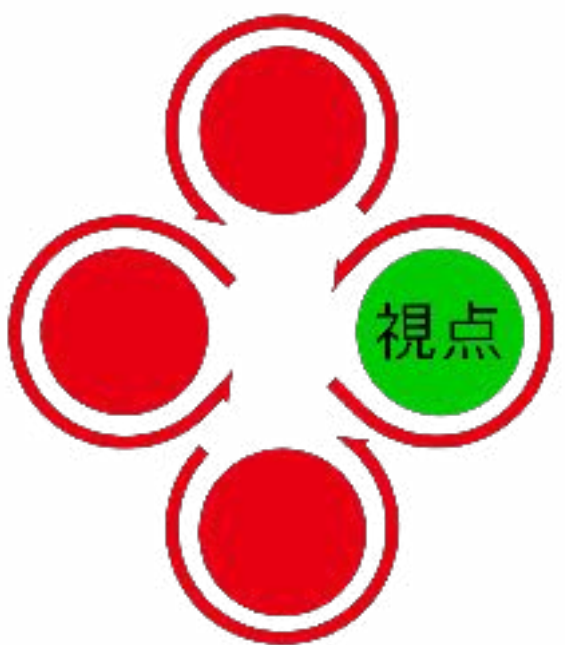
視点：どこからその被写体を見ていますか？



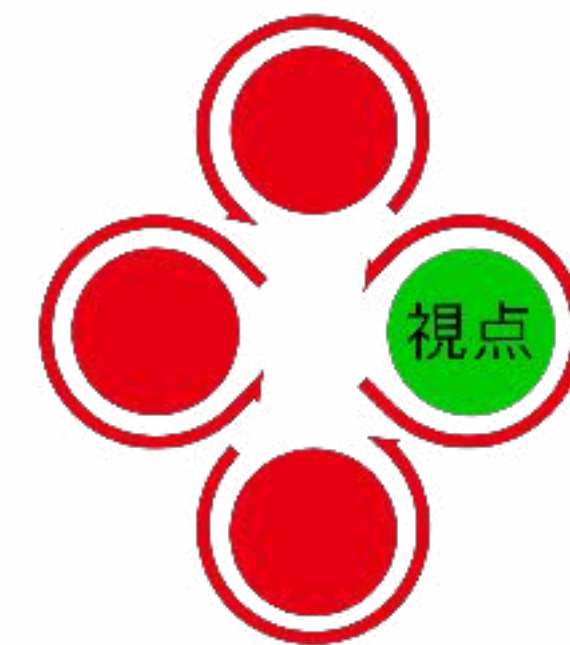
距離：被写体は近い、それとも遠い？



なぜ、それぞれの写真家はその見方を選んだのだと思いますか？
この写真のポイントはなんですか？



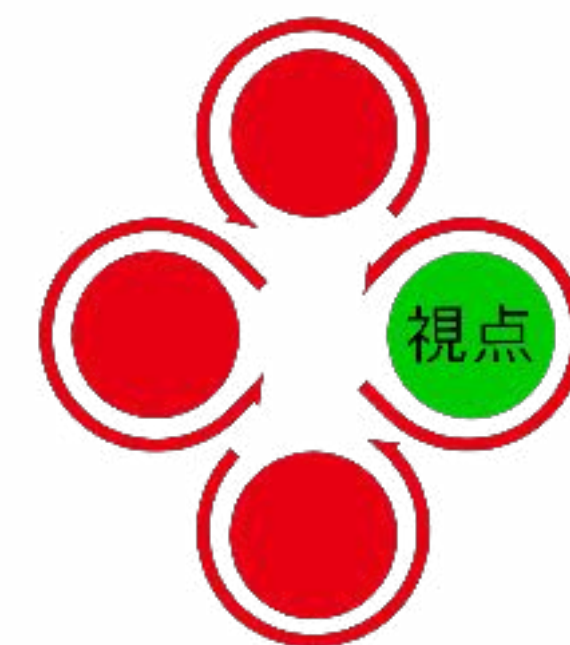
銭海峰（チェン・ハイフエン）
「2015年5月27日、六盤水から紅果へ、6003号」 2015年
©KYOTOGRAPHIE 2016



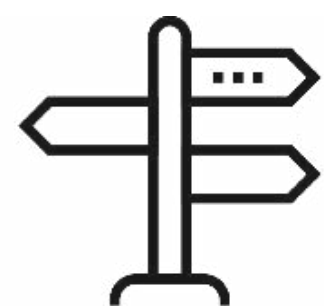
少女にカメラの焦点はあたっています。奥一面がぼやけていて、少女を全体から切り離しているみたいです。

被写体深度が浅い状態とは、ピントが合っているように見える部分が狭い状態となります。

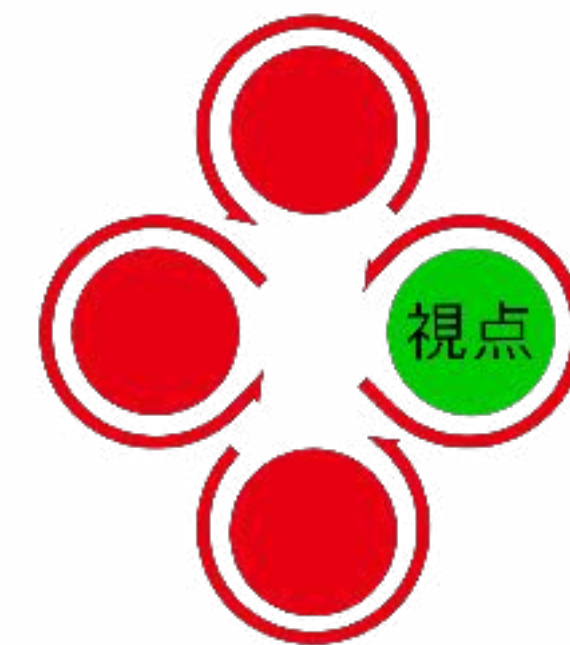
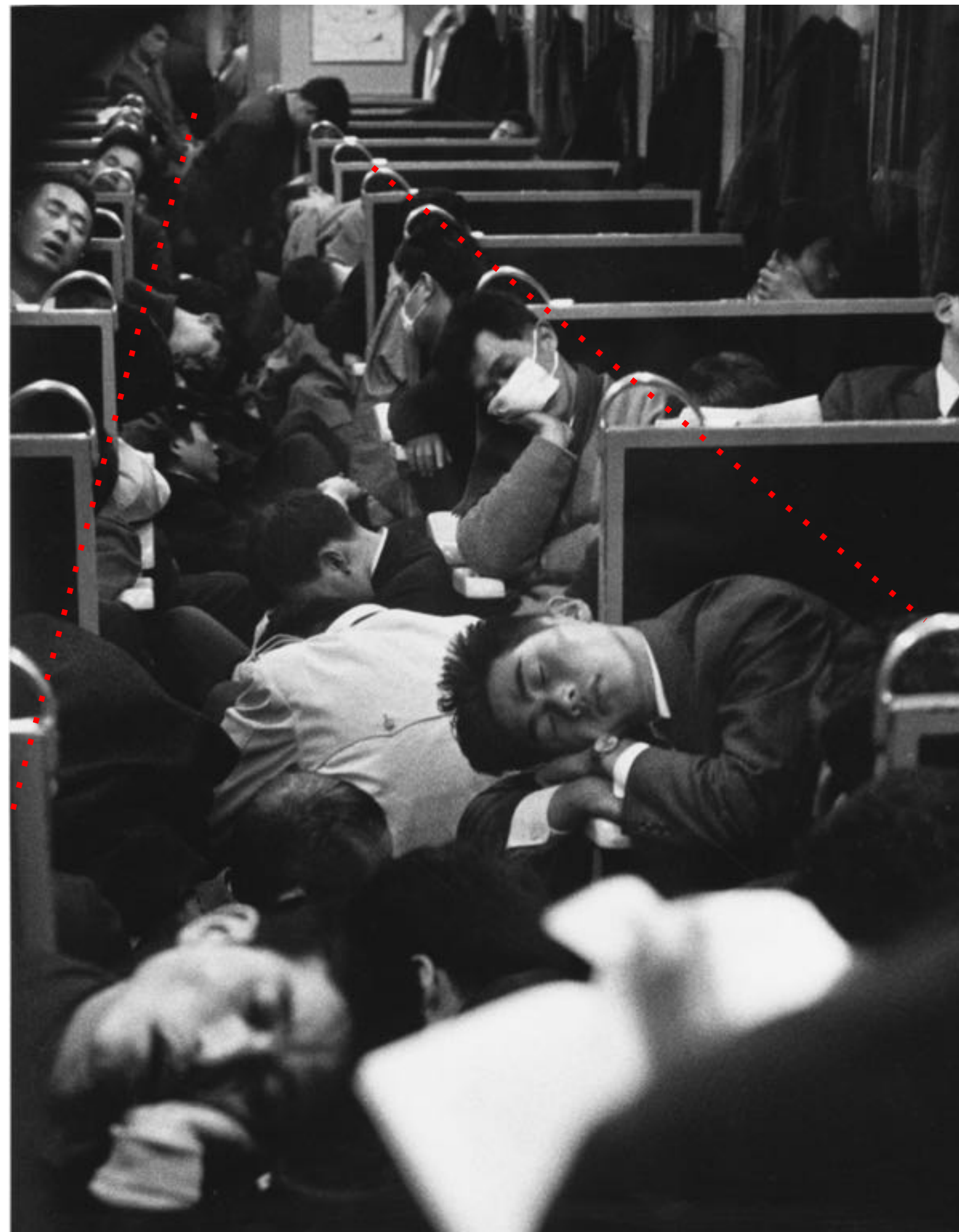
銭海峰（チェン・ハイフェン）「2013年2月27日、成都から上海へ、春節旅行ラッシュ時のL1018号」、
2013年
©KYOTOGRAPHIE 2016



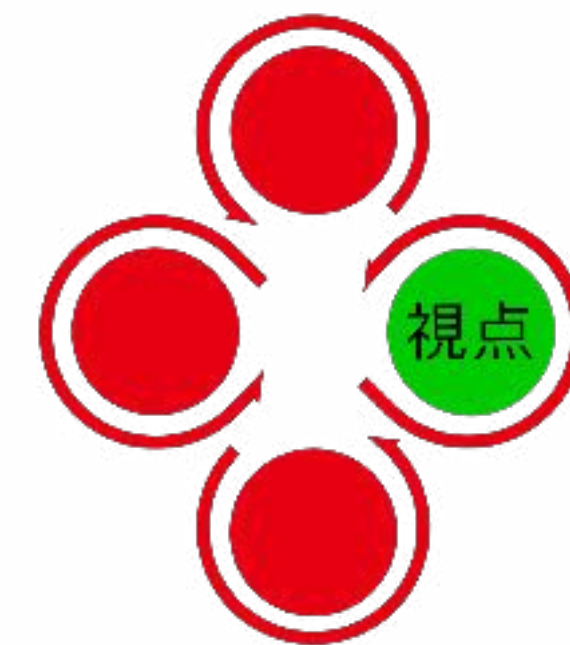
Early morning train in Japan, 1964
© Nicolas Bouvier
KYOTOGRAPHIE 2013



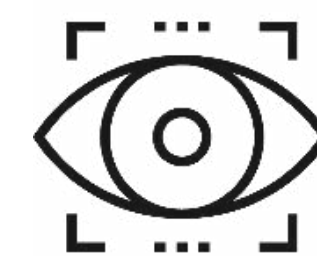
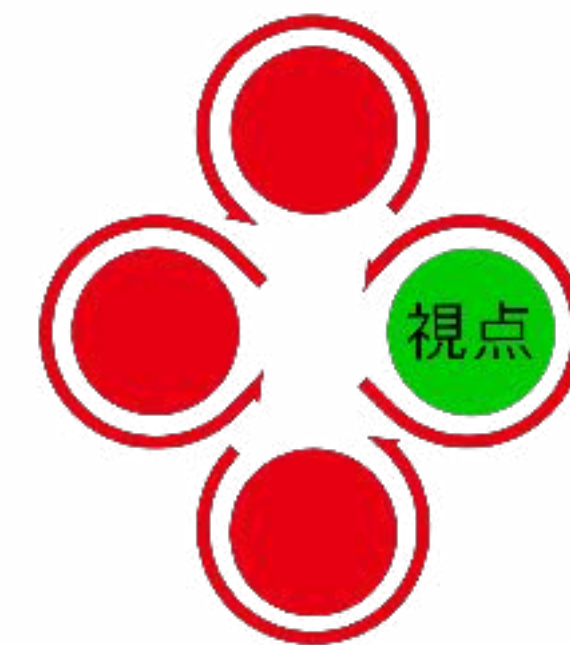
この作品では奥の方まで見える状態です。
被写体が広がっているのがわかります。
このような被写体深度が深い状態とは、ピントが合っているように見える部分が広い状態となります。



Early morning train in Japan, 1964
© Nicolas Bouvier
KYOTOGRAPHIE 2013

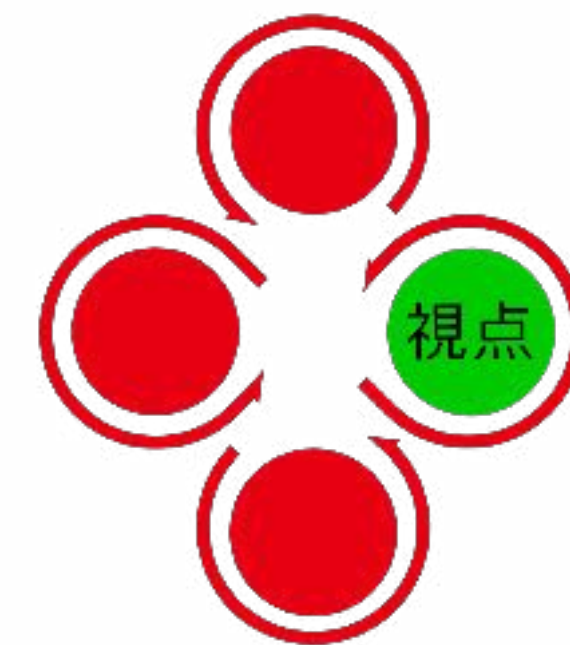


フランシス・ウルフ [アルバム『ブルー・トレイン』に使用されたジョン・コルトレーンの写真,1058] 1577 / © Francis Wolff/Mosaic Images
KYOTOGRAPHIE 2015

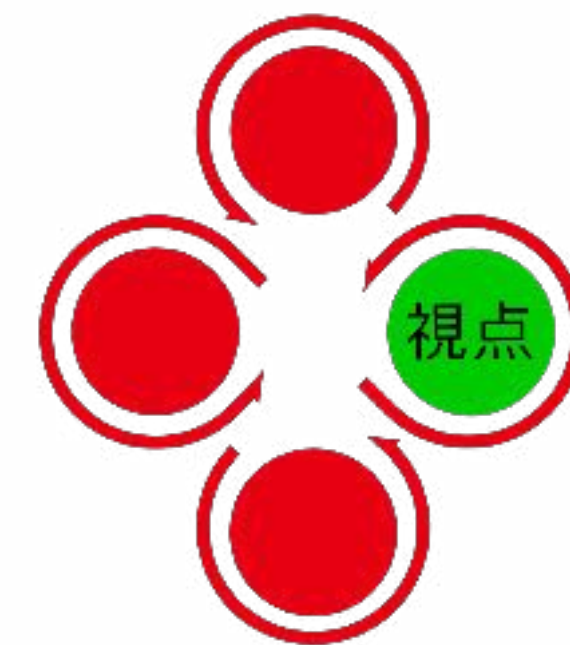
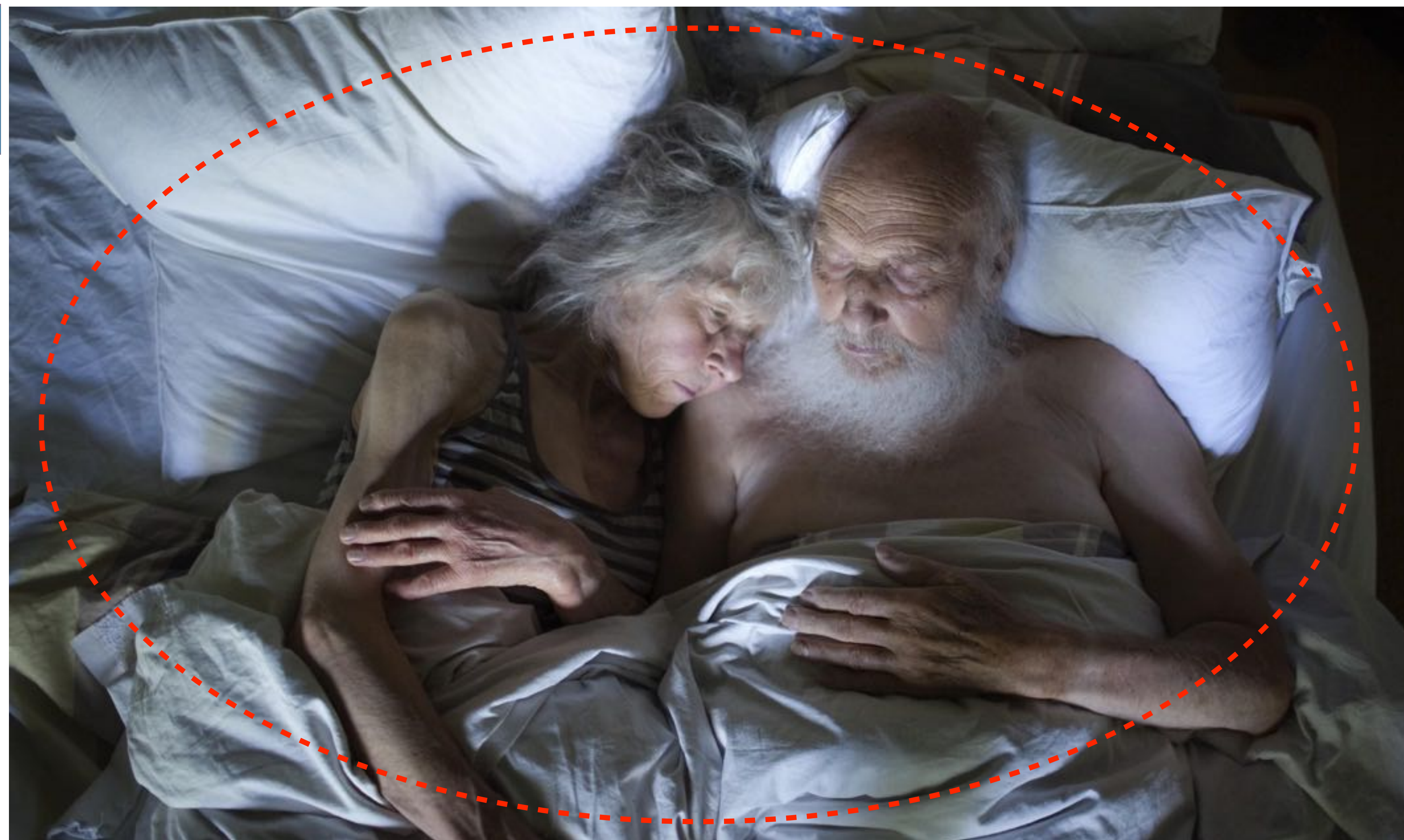


作者の視点は、まるで床に
座り込んで男の人を見上げ
てるようです。（仰視）

フランシス・ウルフ [アルバム『ブルー・
トレイン』に使用されたジョン・コルト
レーンの写真,1058] 1577 / © Francis
Wolff/Mosaic Images
KYOTOGRAPHIE 2015



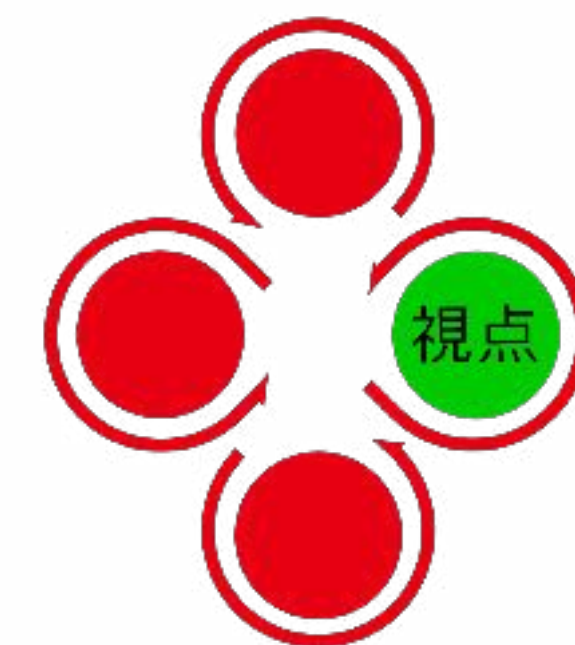
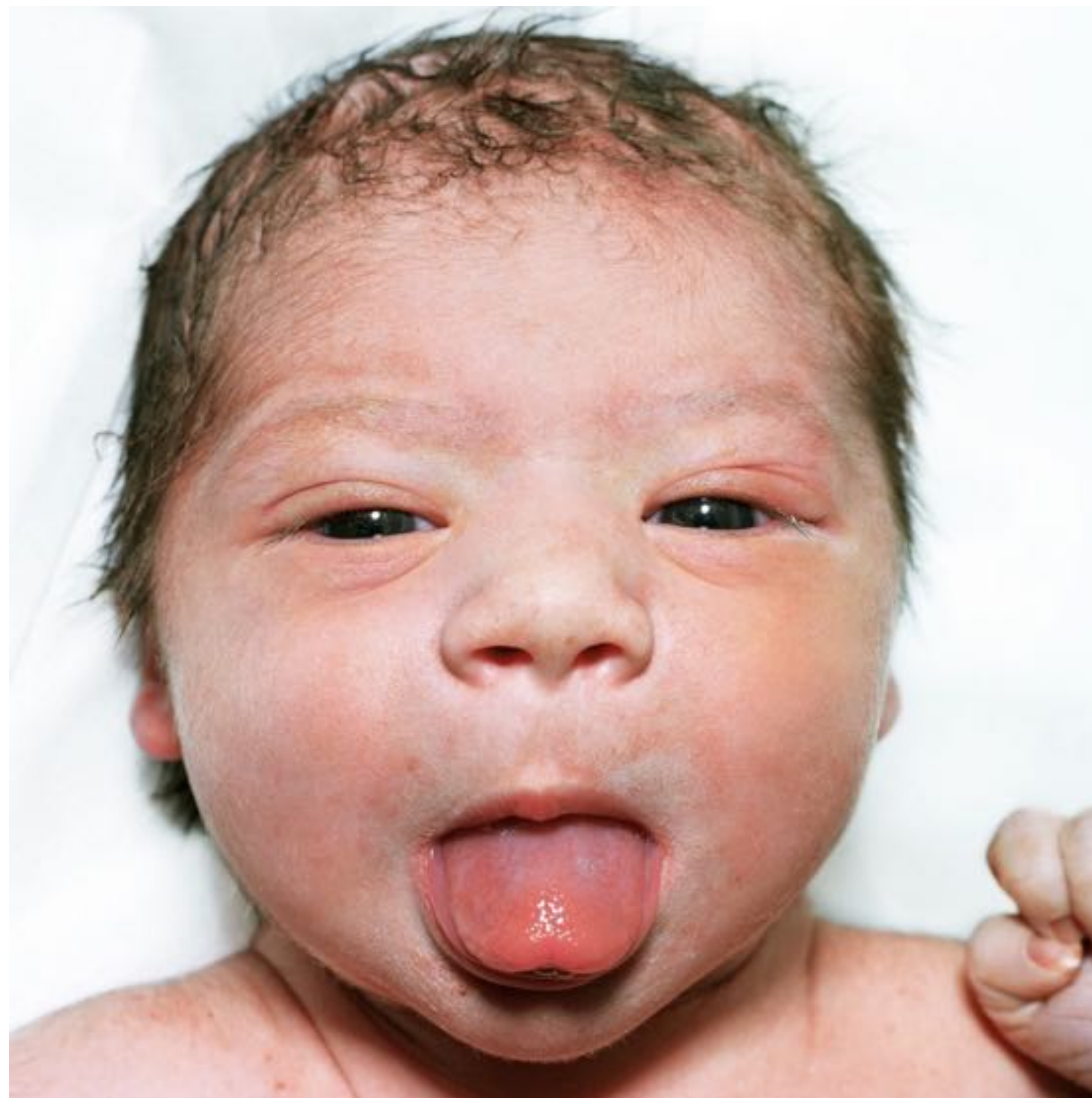
ハンネ・ファン・デル・ワウデ「エミーとベン、ベッドにて」 《Emmy's World》シリーズより、2013年
©KYOTOGRAPHIE 2017



作者はこのシーンの
真上から撮って
います。
これも「鳥瞰」と
呼べるでしょう。

英語では**BIRD-EYE**
＜鳥の視線＞と言
います。

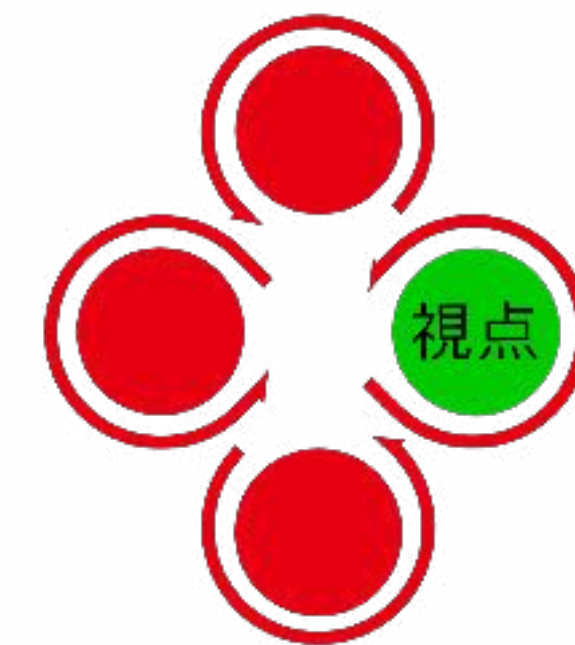
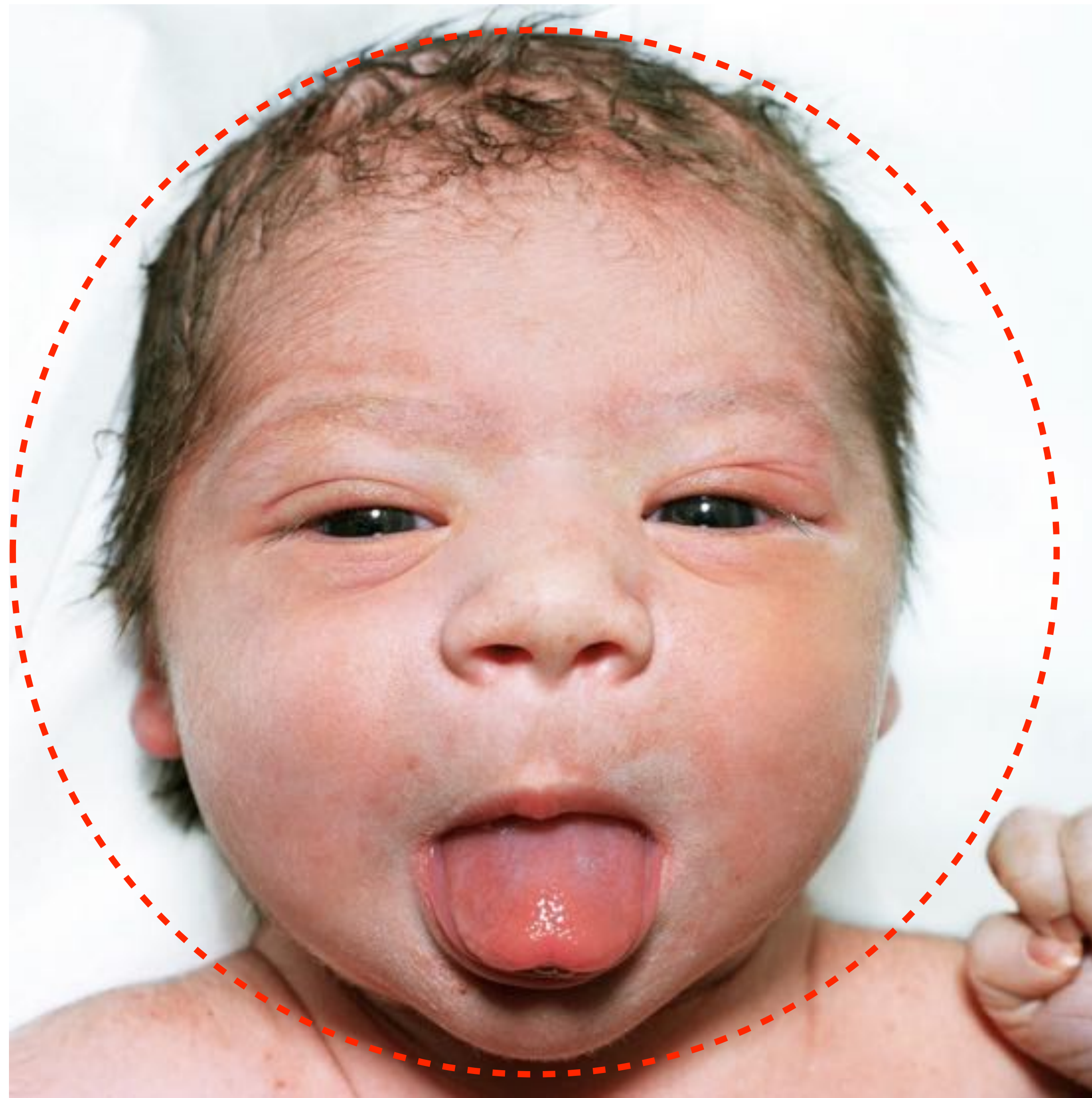
ハンネ・ファン・デル・ワウデ「エミーとベン、ベッドにて」 《Emmy's World》シリーズより、2013年
©KYOTOGRAPHIE 2017



ティエリー・ブエット「生後25分の男の子」 2008年
©KYOTOGRAPHIE 2016



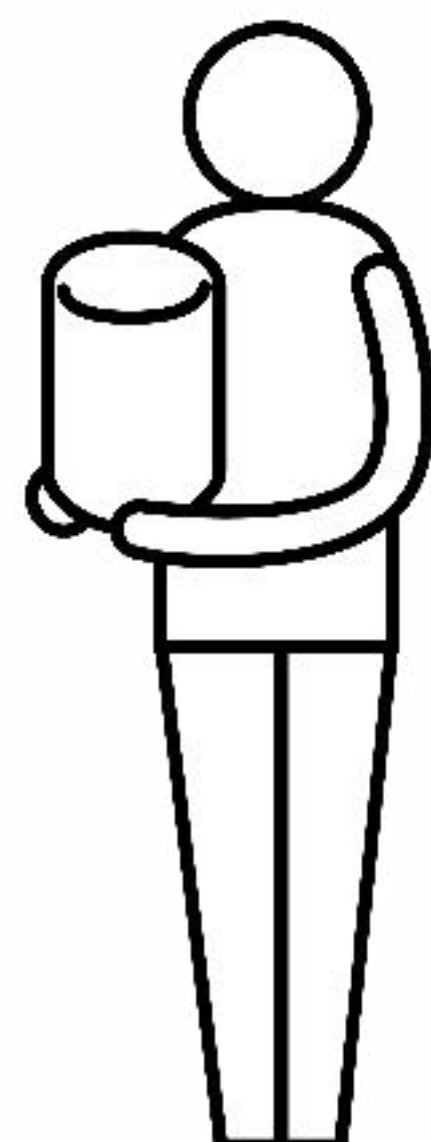
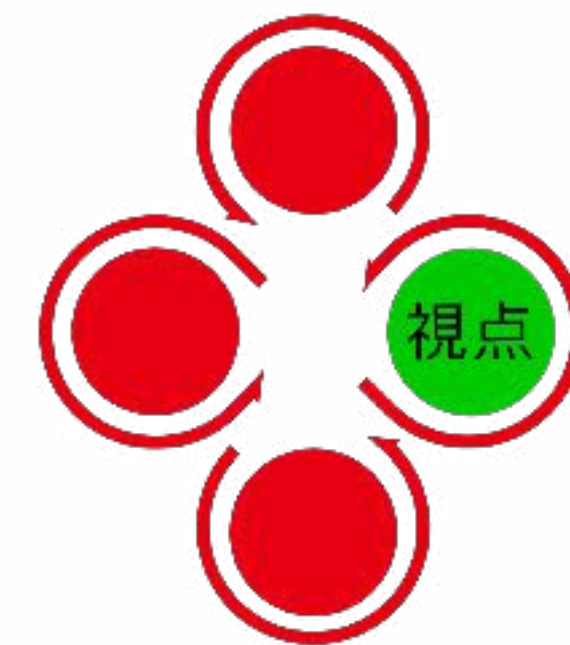
背景の部分がほとんどなくて、被写体である赤ちゃんの顔がフレームをしめています。



ティエリー・ブエット「生後25分の男の子」2008年
©KYOTOGRAPHIE 2016



3 視点と遠近法 撮ってみよう!



被写体を選んで、いろいろな「視点」から写真を撮ってみましょう。

鳥になったつもりで見下ろしてみましょう。

虫になったつもりで下から見上げてみましょう。

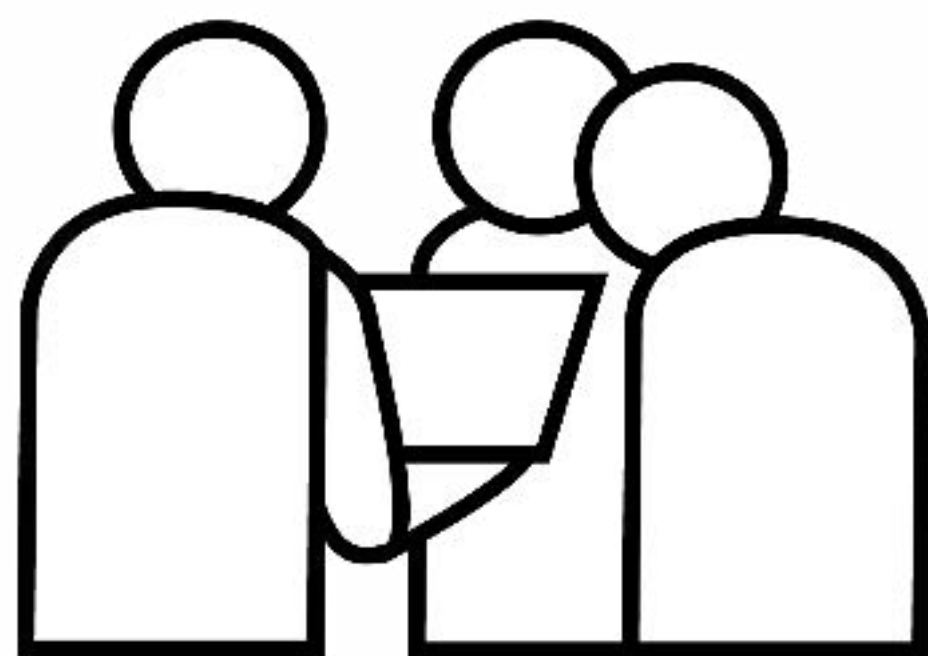
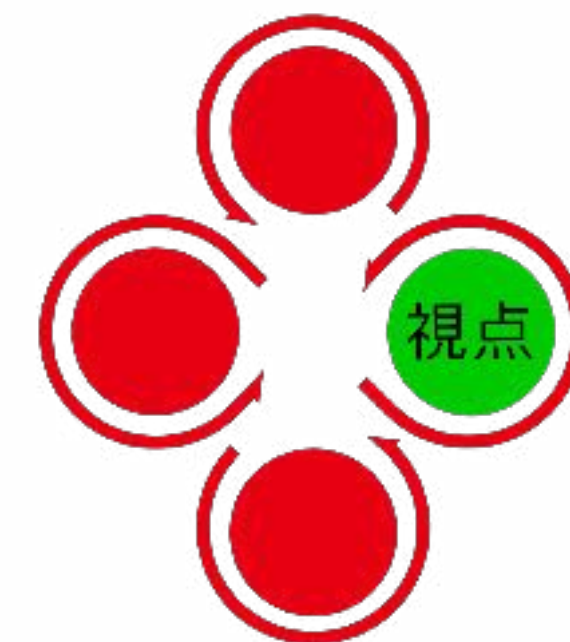
目の高さからまっすぐ見てみましょう。

遠くから被写体を撮影してみましょう。

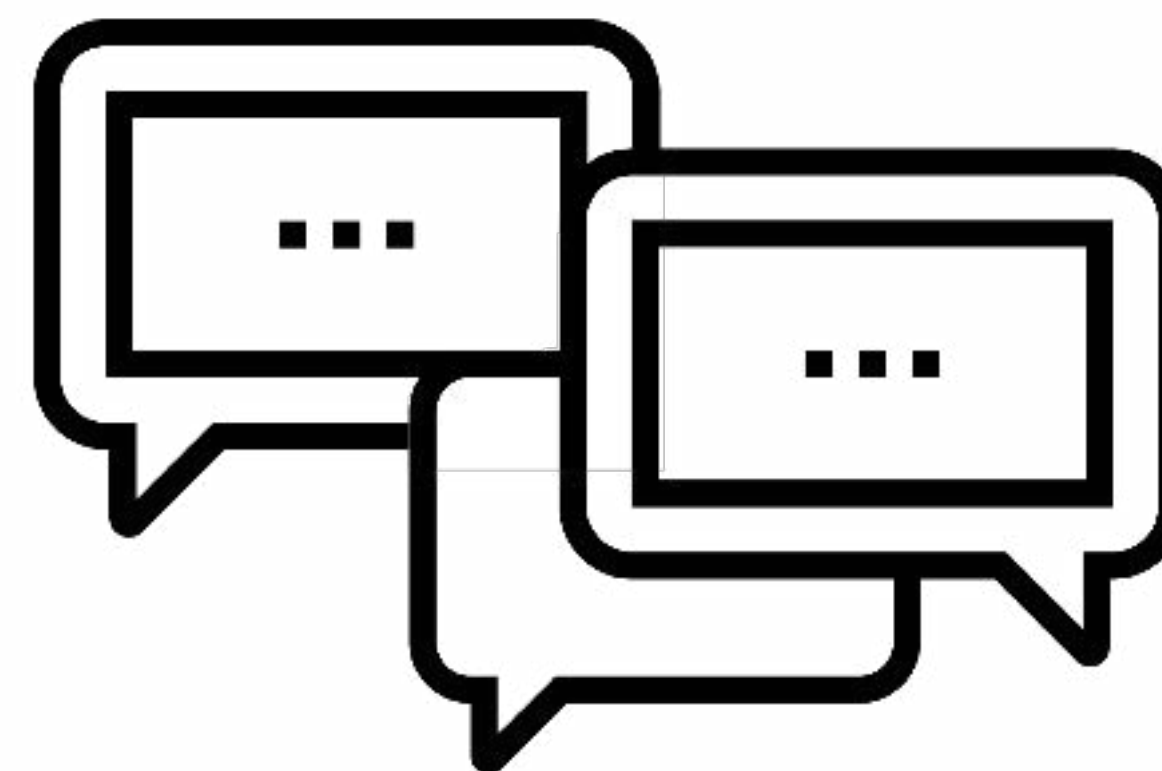
フレームを埋める。



4 視点と遠近法 講評し合おう!



2、3人のグループになり、
撮った写真を見て話し合いま
しょう。



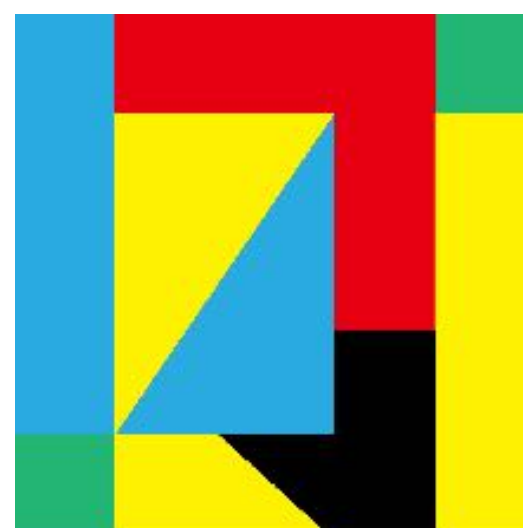
- あなたは、どの写真が面白いと思いますか？
- その写真には「遠近法」が使われていると思いますか？
- 視点を変えるとどのように物の「見え方」が変わりますか？
- 「見え方」が変わると、写真に写っているものに対してのあなたの「感じ方」も変わりますか？



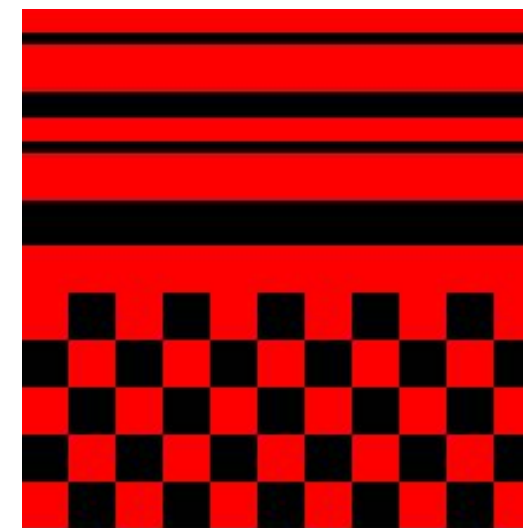
1 芸術的とされる作品とは キーワードを理解しよう！



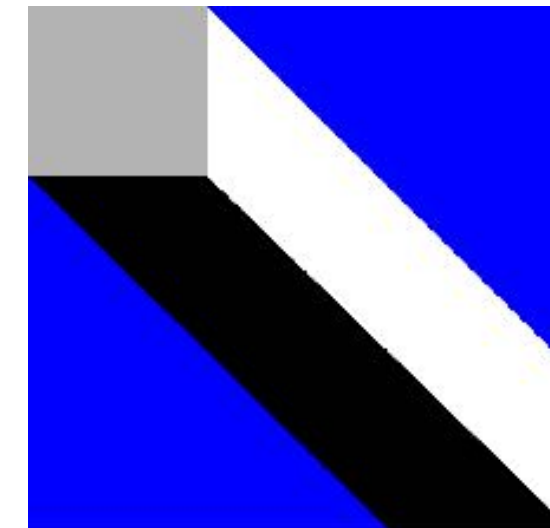
線、形



色



質感



光

げいじゅつてき
「芸術的」かどうかを見る部分（要素）：線、形、色、色あい、質感、空間、光など、作品を作っているそれぞれの要素。

げんり
「芸術的」に見える理由（原理）：模様、繰り返し（反復）、バランス、強調、リズム、どういつかん統一感などが、それぞれの部分（要素）によって作り出されることによります。

どくじ
独自の美しさや面白さ（美的感覚）：びてきかんかくこれらの要素や原理に、作品の素材と作者の技法がうまく結びついてはじめてその作品に「他とは違う」独自の美しさや面白さがあるといえます。



2 芸術的とされる作品とは 観察、分析してみよう！



写真の中から見いだせる線、色、形、質感、模様をよく観察してください。



独自の美しさや面白さ（美的感覚）があると思いますか？

そう思う理由を自分の言葉で表してみましょう。

写真は光がないと撮れません。写真の中で、光はどのように表現されているか考えてみましょう。

作者はこれらの要素を使って、写真をどういうふうに見せたいと思っているのでしょうか？

また、作者の考えや気持ちについても、考えてみましょう。



ロミュアルド・アゾウメ「Aladé」 2016年 © Romuald Hazoumè. Courtesy October Gallery, London. KYOTOGRAPHIE 2018



動きのあるマントは翼の様にみえます。マントは空と見学する人々と地上を対角線上に結んでいます。

地面の影はダンサーの動きを強調させます。



ロミユアルド・アゾウメ「Aladé」 2016年 © Romuald Hazoumè. Courtesy October Gallery, London. KYOTOGRAPHIE 2018



流れのある形、カラフルならせん状、濁った砂の色のコントラストが強調されています。コントラストがあることで、見る人は作品にひきつけられます。

見学者の人々によってできている地面の影が、作品にしっかりとしたフレームを形作っています。

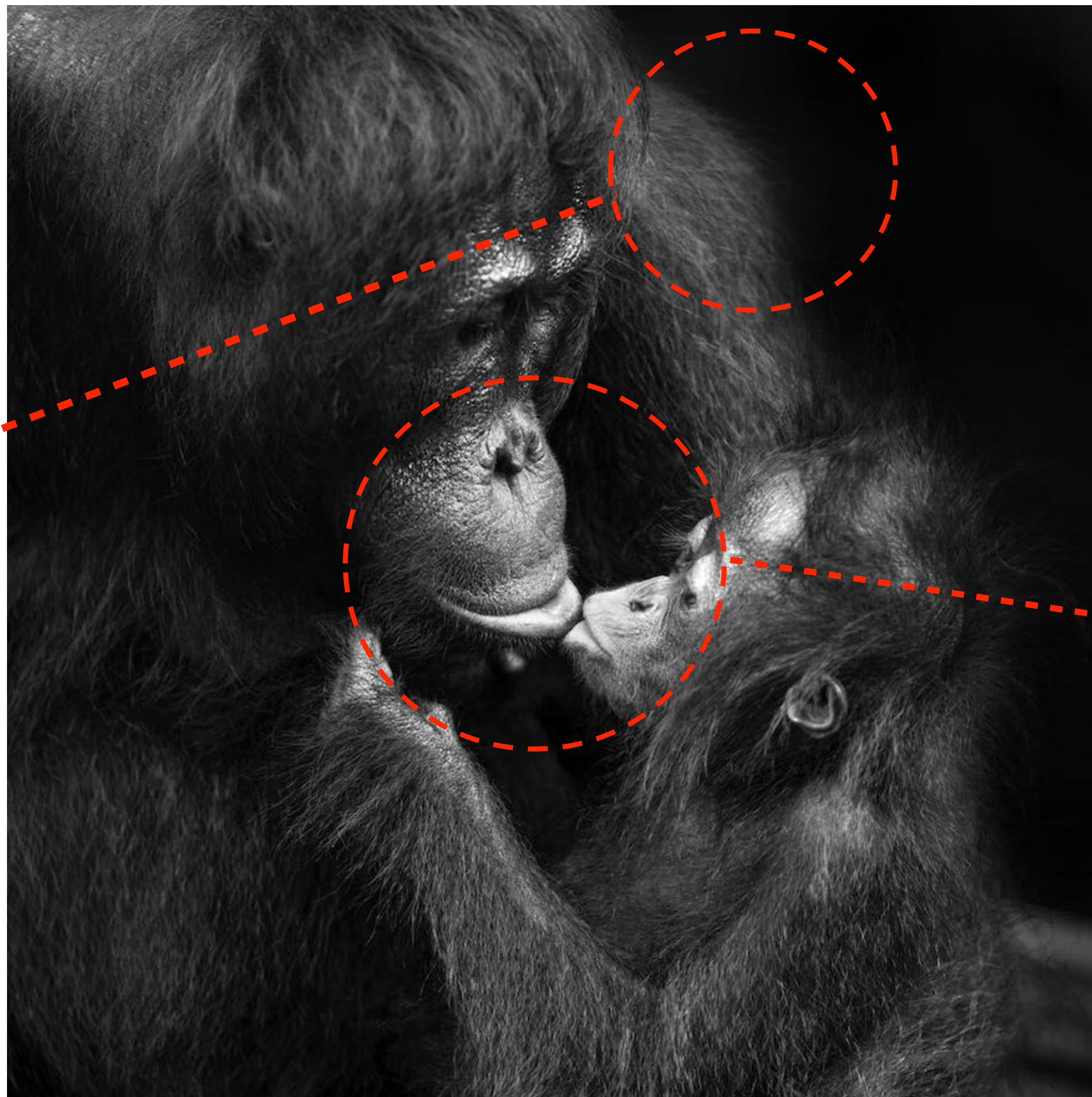


イサベル・ムニョス 「キャンプ・リキー」 《霊長類》シリーズより ボルネオ 2015 年 ©
Isabel Muñoz KYOTOGRAPHIE 2017



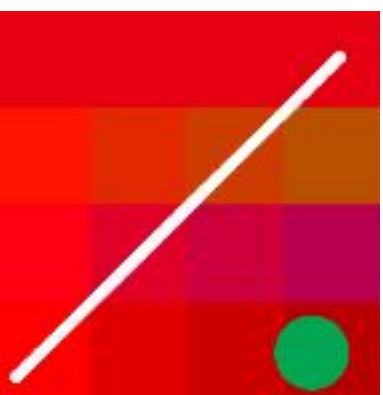


背景の強い黒が
ふさふさなチンパンジー
の毛の質感を強調してい
ます。



光のスポットによってコン
トラストが生まれ、焦点が
はっきりします。





Silk Drying 2, Kyoto, Japan 1951 © Werner Bischof /Magnum Photos
KYOTOGRAPHIE 2014





揺らめく線の繰り返しがリズムと躍動感を生んでいます。



Silk Drying 2, Kyoto, Japan 1951 © Werner Bischof /Magnum Photos
KYOTOGRAPHIE 2014





ボードワン・ムアンダ
[バコンゴのファッションISTA「サプール」] 2008 © Baudouin Mouanda
KYOTOGRAPHIE 2015

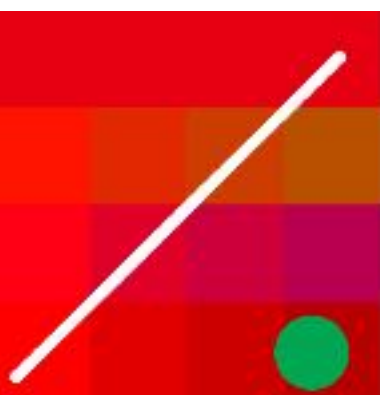


落ち着いた色調の
背景のなかでは特
に明るい色に目が
いきます。



スーツや床の柄
によって力強さ
やリズムが生ま
れます。

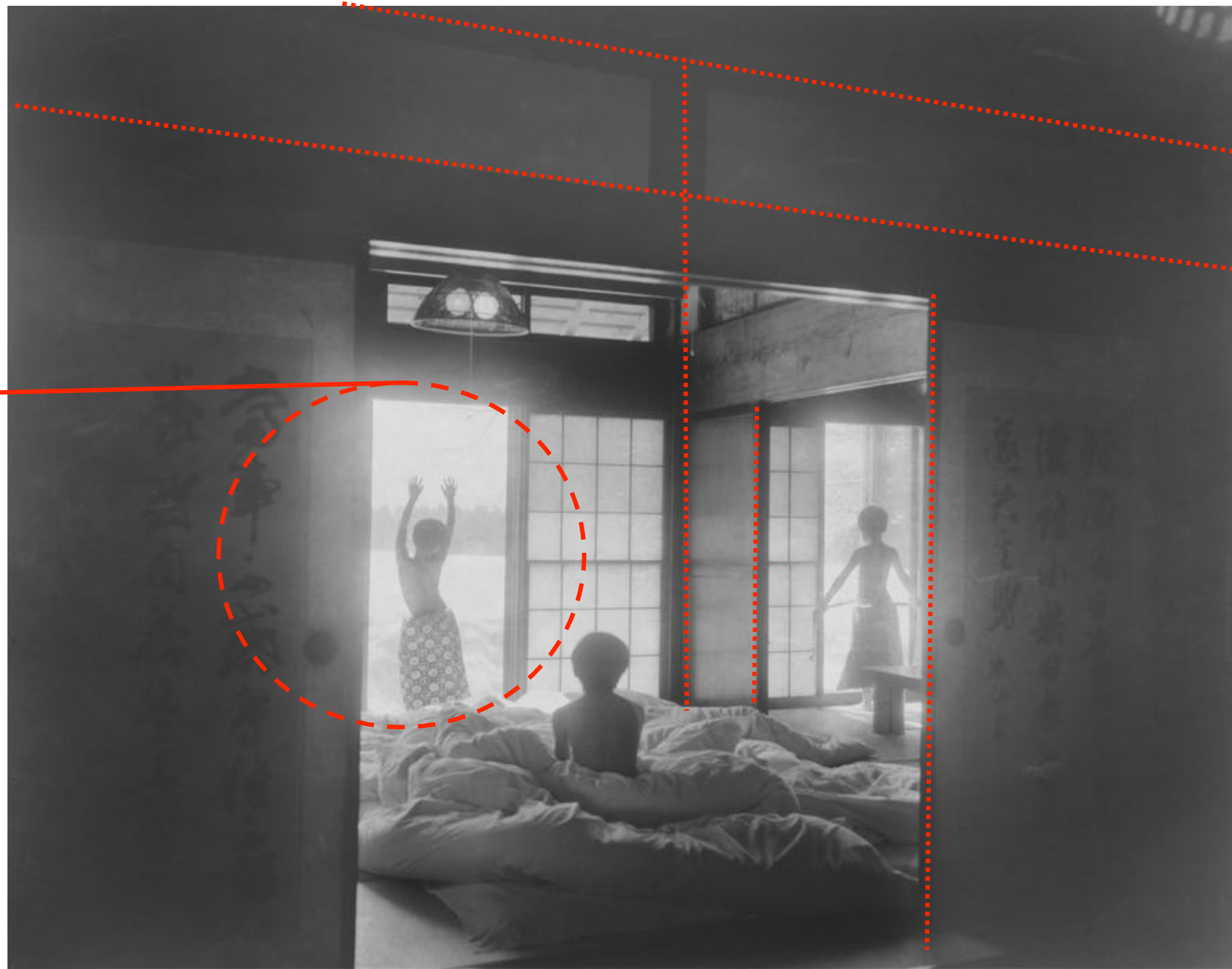
ボードワン・ムアンダ
[バコンゴのファッションISTA「サプール」] 2008 © Baudouin Mouanda
KYOTOGRAPHIE 2015



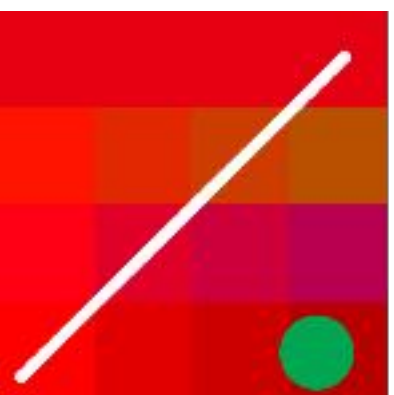
榮榮&映里 [妻有物語] 2014 © RongRong & inri
KYOTOGRAPHIE 2015



光によって強調され、はっきりしたコントラストができています。



縦と斜めのラインがフレームの役割となり焦点が真ん中にあるということが分かります。



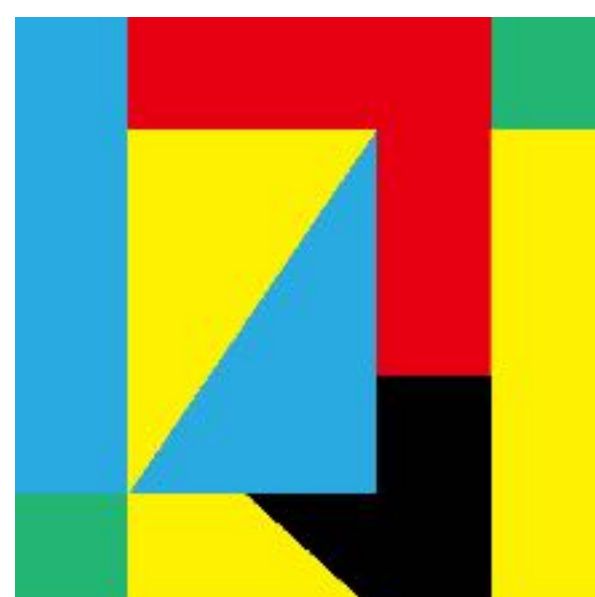
3 芸術的とされる作品とは 撮ってみよう!



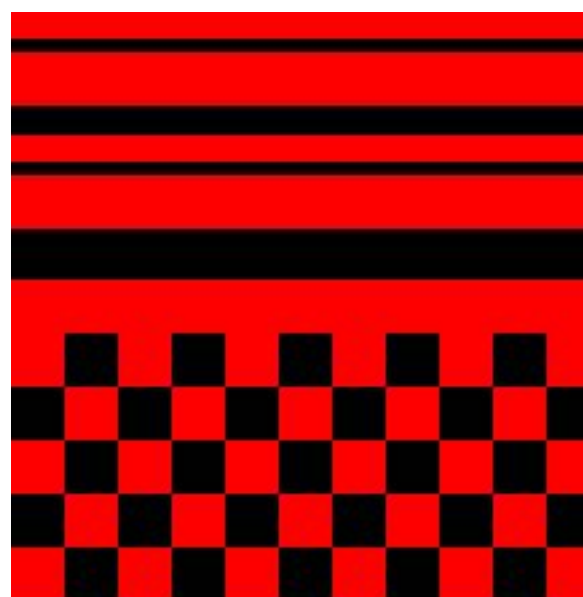
4枚の写真を撮りましょう。写真を撮るときは、次のような「要素」を意識して、これらの「要素」がどういうふうに写るかを考えながら撮ってみましょう。



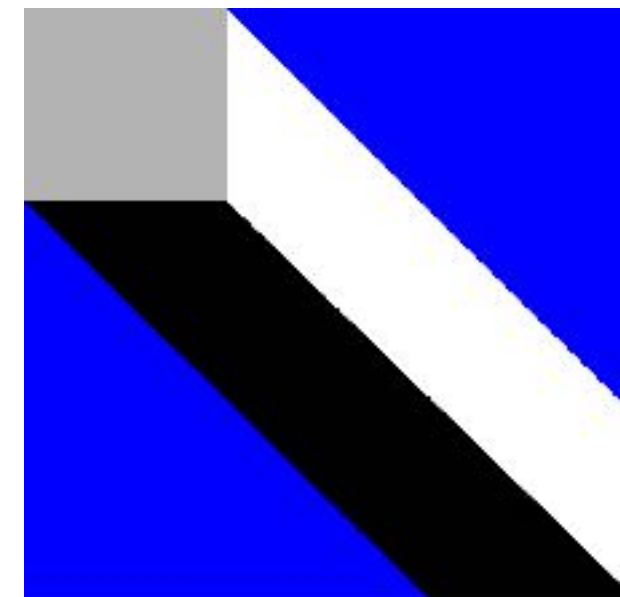
線、形



色

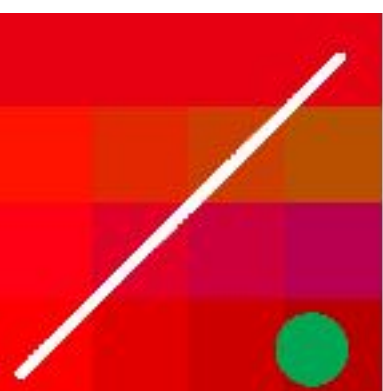


質感

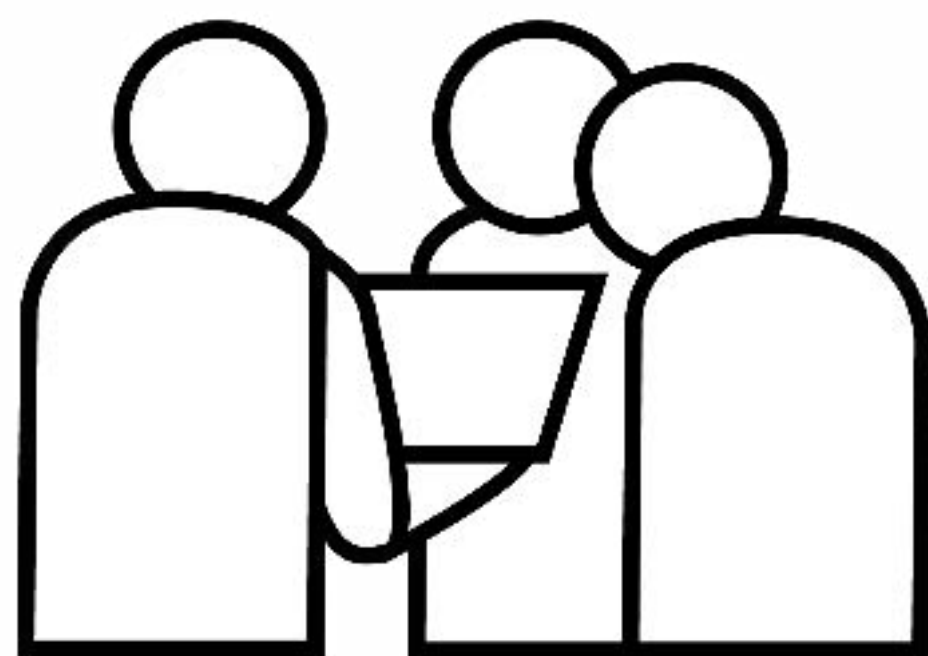


光

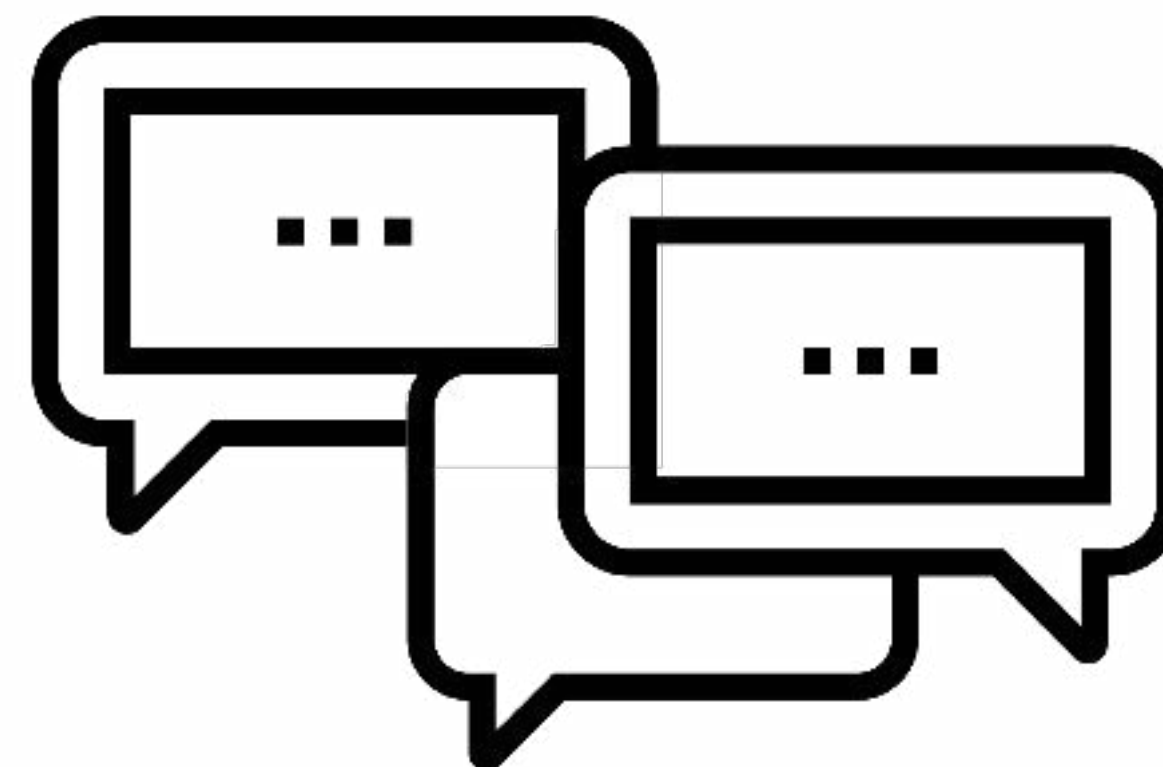
さらに可能であれば、いくつかの「要素」をミックスした写真を撮りましょう。線と繰り返し（反復）。模様と形。光と質感など。



4 芸術的とされる作品とは 講評し合おう!



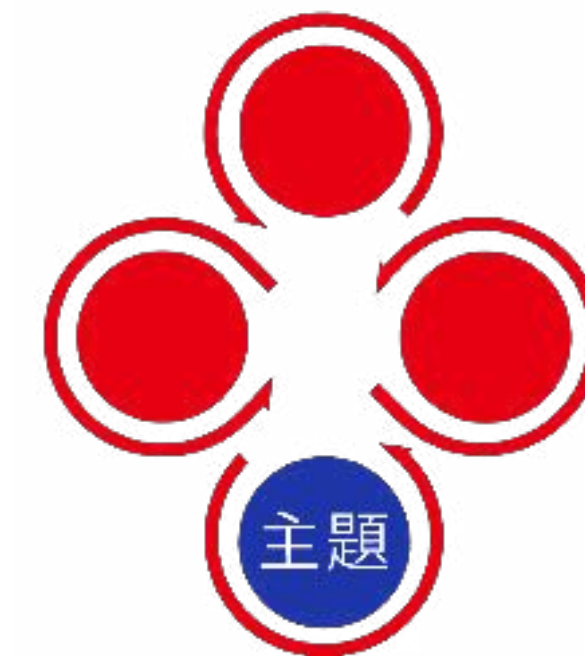
2、3人のグループになり、
撮った写真を見て話し合いま
しょう。



- どの写真が一番面白いですか？
- うまく撮れていると思う写真を3枚選び、
目を引くポイントはどこで、どのような特
徴があるのか話し合ってみましょう。



1 主題 キーワードを理解しよう！



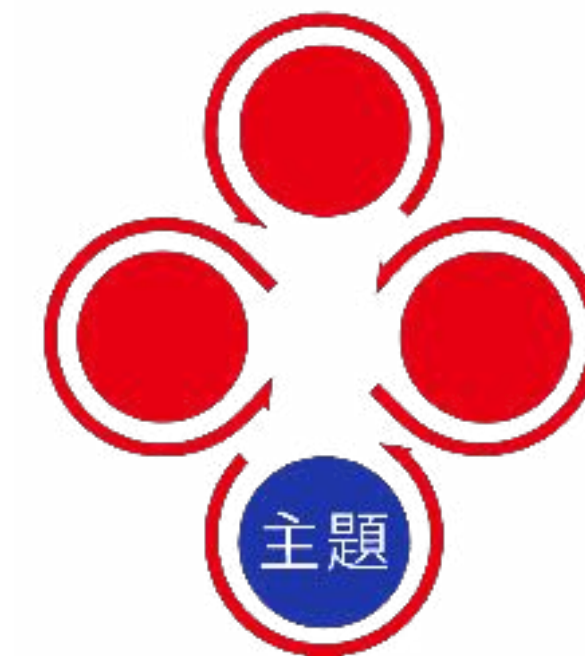
被写体：テーマやコンセプト（主題）を伝えるための人、物、風景

作者の考え（主題）：被写体を通して、または何かのイメージによって、伝えたい気持ちや考えを「主題」と呼びます。

「主題」がはっきりとあると、見る人にあなたの考えがしっかり伝わる作品になります。



2 主題 観察、分析してみよう！



写真の中の被写体をじっくり観察しましょう。写真全体を眺めてその他の細かい所もよく観察しましょう。



作者が作品づくりに選んだ「主題」はなんだと思いますか？



その被写体は、細部までみえるように撮られていますか？

それとも全体がみえるように撮られていますか？



その被写体はどのように配置されていますか？

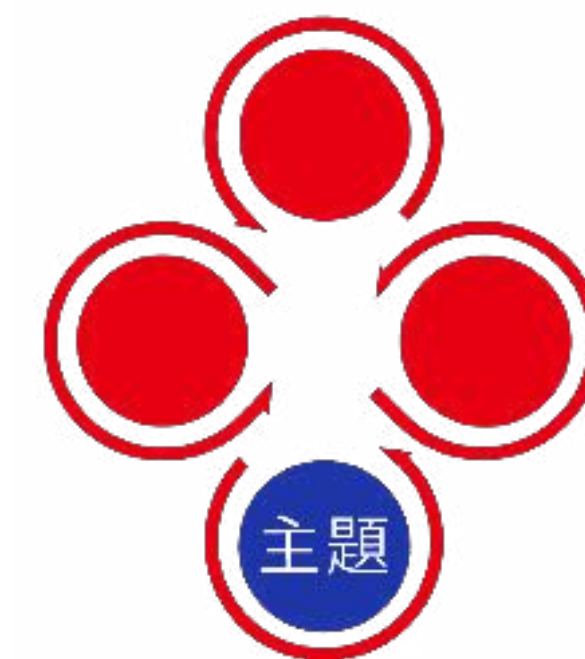
どこか一点に目が行くように配置されていますか？

それとも一点だけに目が集中しないように配置されていますか？



作者は写真を通して、何を私たちに知ってほしいのでしょうか？

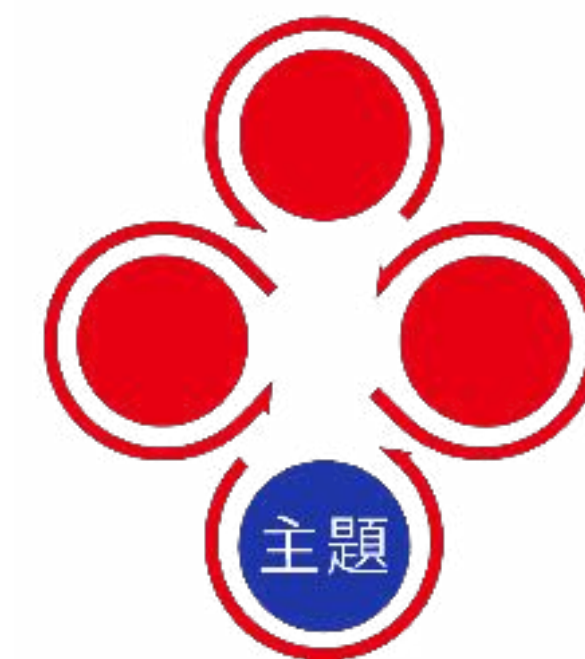
何を考えてほしいとおもっているのでしょうか？



From the 247th to 341st Day, Tohoku © Tadashi Ono.
KYOTOGRAPHIE 2013



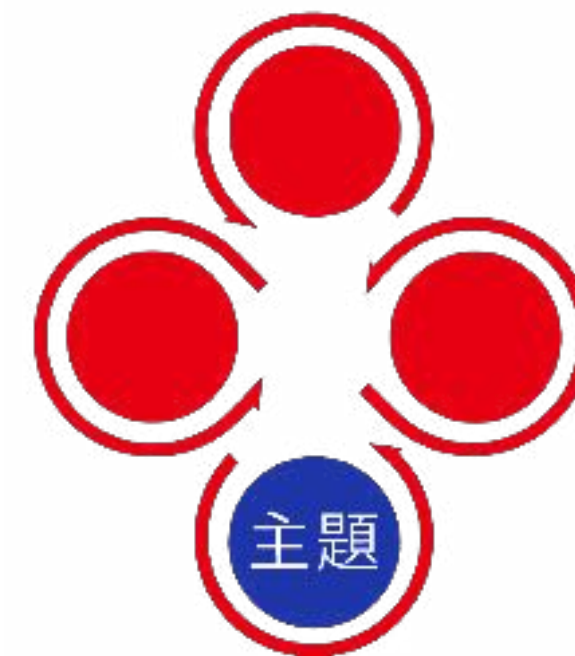
From the 247th to 341st Day, Tohoku © Tadashi Ono.
KYOTOGRAPHIE 2013



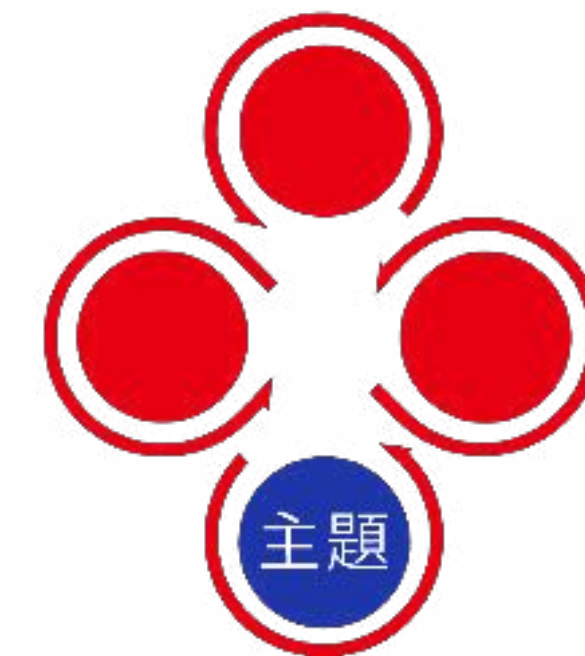
主題、テーマ: 環境破壊、 人が自然に及ぼす影響、 自然と人工物。

どんな被写体を使ってこれらの主題を伝えようとしていますか？

この写真は、東日本大震災の後に起った津波により壊れた橋です。自然と人間の関係を写真家は表すことができます。



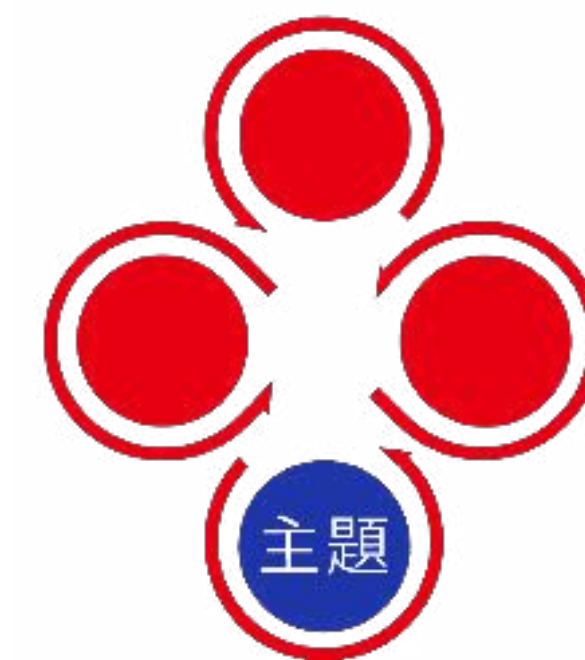
クリス・ジョーダン「CF000478 コアハウドリのヒナの体に入っていたもの」ミッドウェイ諸島 2009年
©KYOTOGRAPHIE 2015



この死んでしまったアホウドリの死体がフレーム全体を使っています。

真ん中に配置されているので、鳥の体の中に入ってしまったカラフルなプラスチックが、鳥の羽に対称的にまざって見えます。

クリス・ジョーダン「CF000478 コアホウドリのヒナの体に入っていたもの」ミッドウェイ諸島 2009年
©KYOTOGRAPHIE 2015



イサベル・ムニョス 《霊長類》シリーズより、ラ・ヴァレ・デ・サンジュ、ロマーニュ（フランス）、2015年©KYOTOGRAPHIE 2017

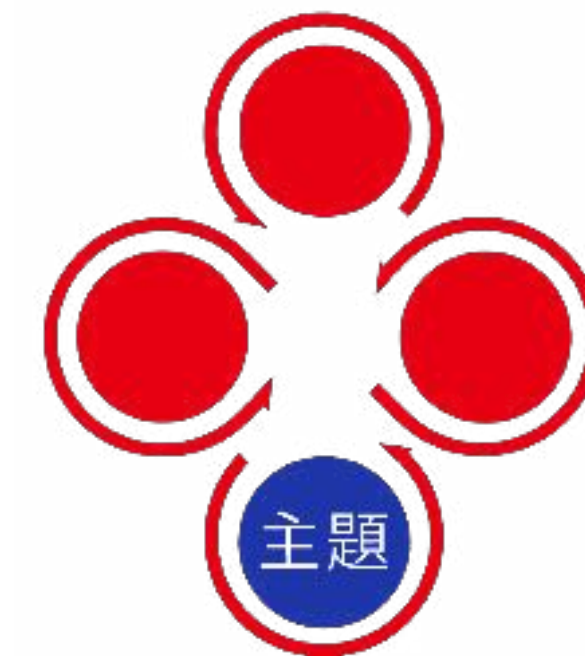


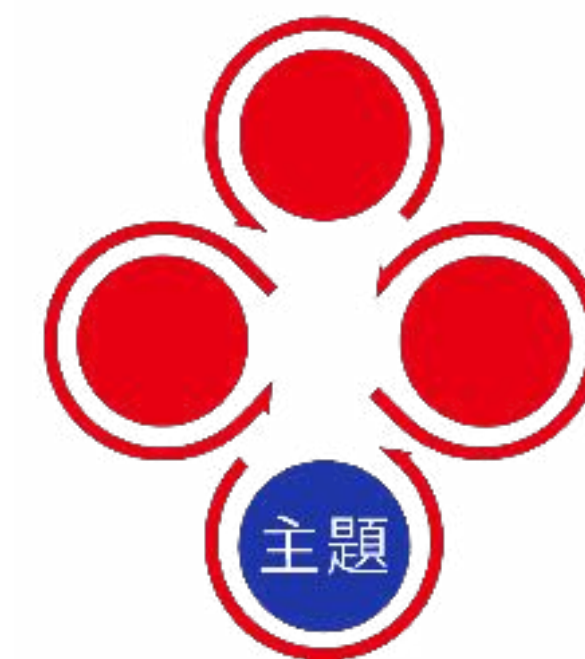
動物園の中にいるゴリラはこ
ちらをまっすぐに見ているよ
うです。

まるで、人間のように深く考
えているようです。

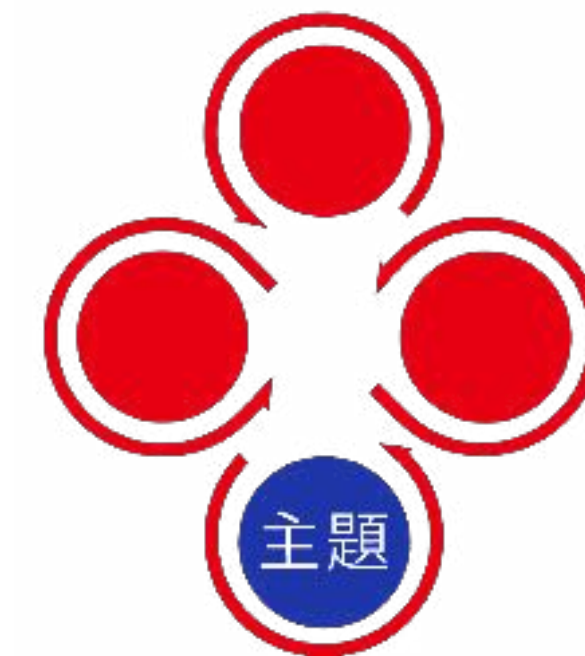


イサベル・ムニョス 《霊長類》シリーズより、ラ・ヴァレ・デ・サンジュ、ロマーニュ（フラン
ス）、2015年©KYOTOGRAPHIE 2017



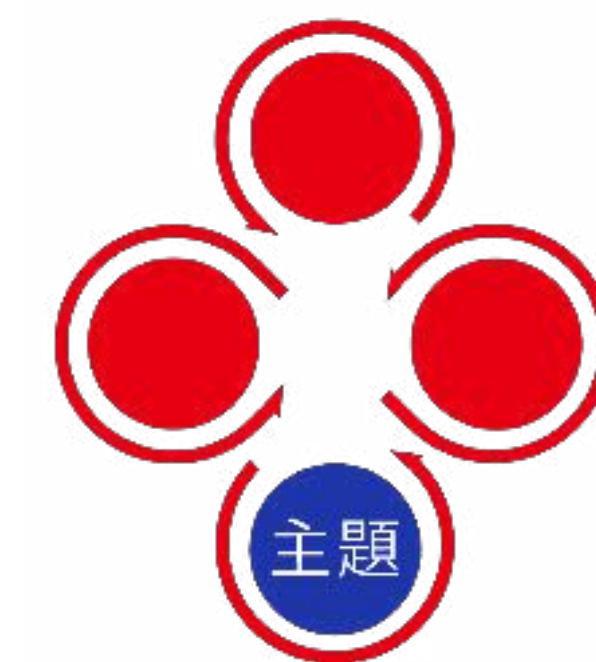


19 August 1993 Mihama fukui Pref.
©Taishi Hirokawa
KYOTOGRAPHIE 2014

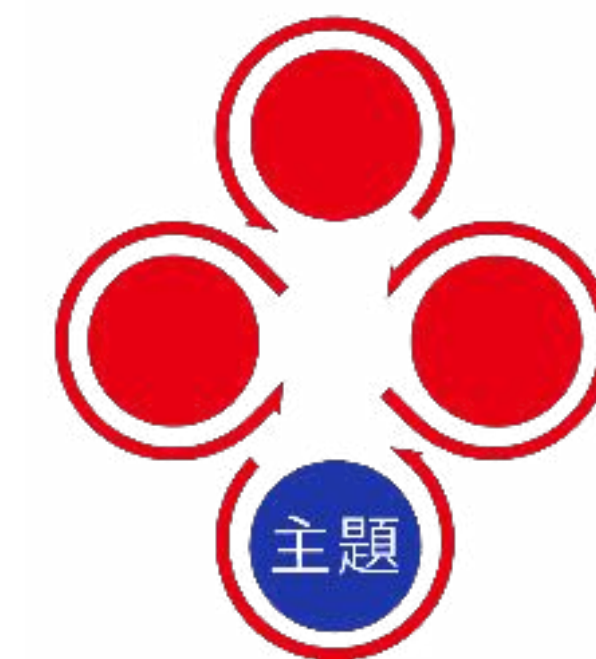


こどもたちが海岸で遊んでいます。背景部分の中央には、美浜原子力発電所が見えます。

19 August 1993 Mihama fukui Pref.
©Taishi Hirokawa
KYOTOGRAPHIE 2014



クリス・スティール＝パーキンス「砂漠の難民：最悪の難民キャンプ、シャアラン・ワン・キャンプでは今日も何千人もの難民が静かに食糧配給の列に並ぶ」
ヨルダン 1990年
© Chris Steele-Perkins / Magnum Photos
KYOTOGRAPHIE 2016



この写真の並んだ人たちは
難民です。

この写真は男性の数が多い
ことを強調しています。
私達は、顔を区別すること
もできませんし、行列がど
こで始まり、どこで終わる
のかわかりません。

クリス・スティール＝パーキンス「砂漠
の難民：最悪の難民キャンプ、シャアラ
ン・ワン・キャンプでは今日も何千人も
の難民が静かに食糧配給の列に並ぶ」
ヨルダン 1990年
© Chris Steele-Perkins / Magnum Photos
KYOTOGRAPHIE 2016

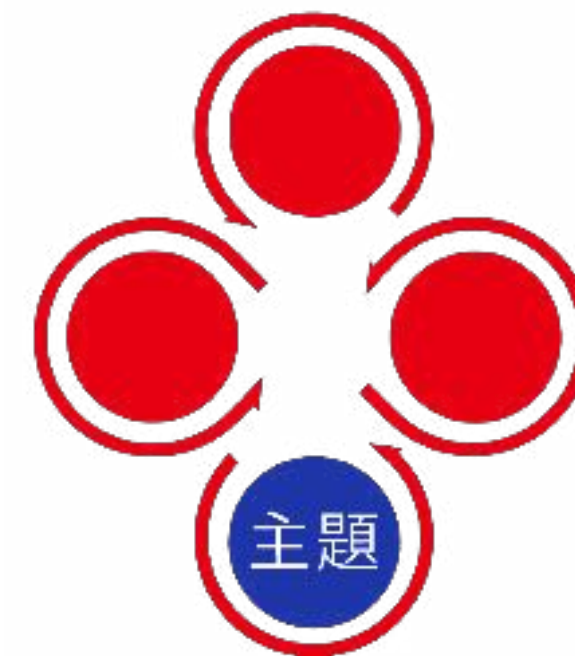


ロバート・キャパ「家へもどる人々」、フ
ランス、ポン＝ラベ、1944年6月15日
KYOTOGRAPHIE 2016

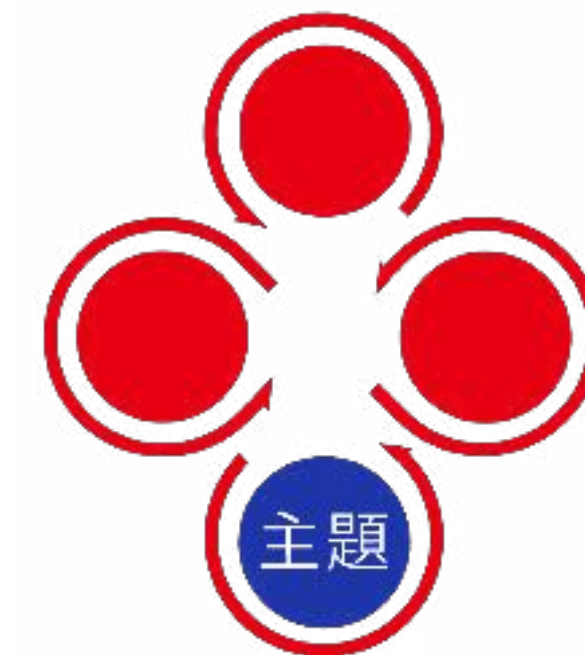


光は、穴の開いた靴をはく足
にあてられています。

顔も見せず、誰がはいている
のかを見る人にわからせない
状態になっています。



ロバート・キャパ「家へもどる
人々」、フランス、ポン＝ラベ、1944
年6月15日
©KYOTOGRAPHIE 2016



ボランティアが、トルコからゴムボートでギリシャのレスボス島の北端にあるスカラカミアスの村近くに漂着する難民を助ける。レスボス島（ギリシャ） 2015年8月

© Paolo Pellegrin / Magnum Photos
KYOTOGRAPHIE 2016



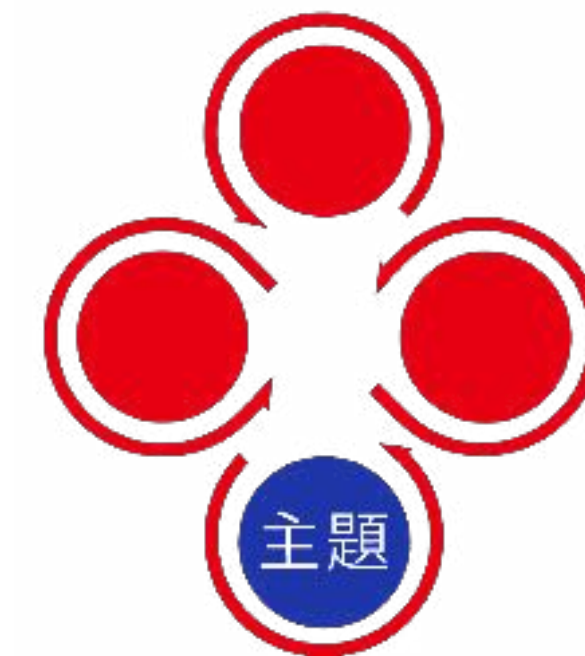
1 つ前のページの写真と違う写真の撮り方がわかりますか？

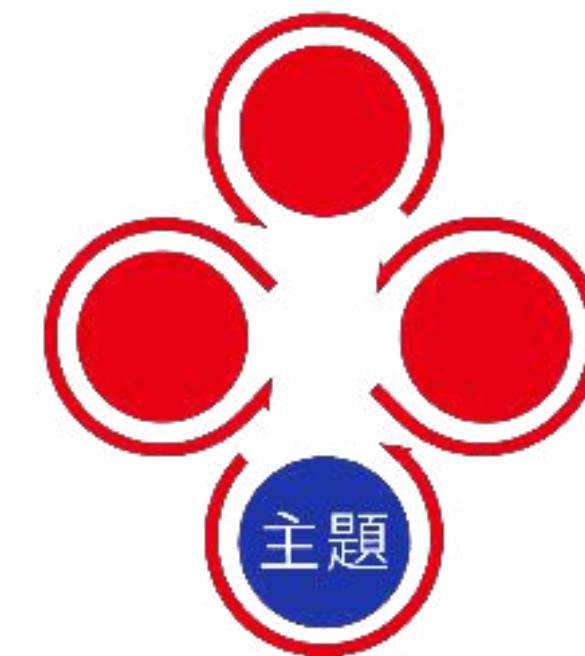
難民の人の顔と伸ばす手に焦点が当てられていることで、見る人がこの写真から強いメッセージを受け取ります。



ボランティアが、トルコからゴムボートでギリシャのレスボス島の北端にあるスカラカミアスの村近くに漂着する難民を助ける。レスボス島（ギリシャ） 2015年8月

© Paolo Pellegrin / Magnum Photos
KYOTOGRAPHIE 2016





移民収容センターを出て海峡を渡り、英国に不法入国しようとする移民。
サンガット/パドカレ/フランス/2001年
©KYOTOGRAPHIE 2016

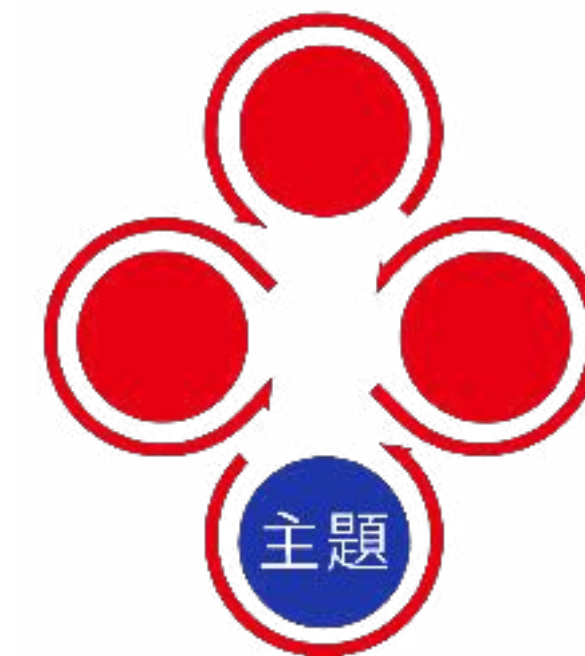


難民の人が希望を
持って夢の国に到着
しようと歩いていま
す。

ぼんやりした明かり
と暗い光は彼らの困
難な道を表していま
す。

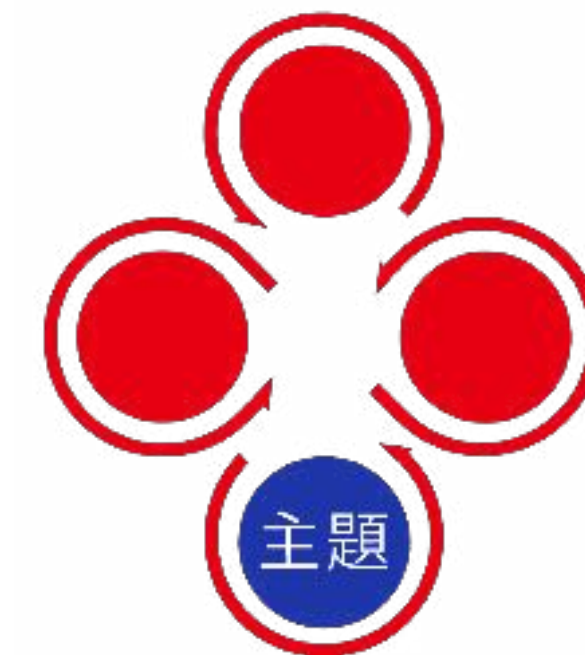


移民収容センターを出て海峡を渡り、英国に不法入国しようとする移民。
サンガット/パドカレ/フランス/2001年
©KYOTOGRAPHIE 2016





3 主題 撮ってみよう!

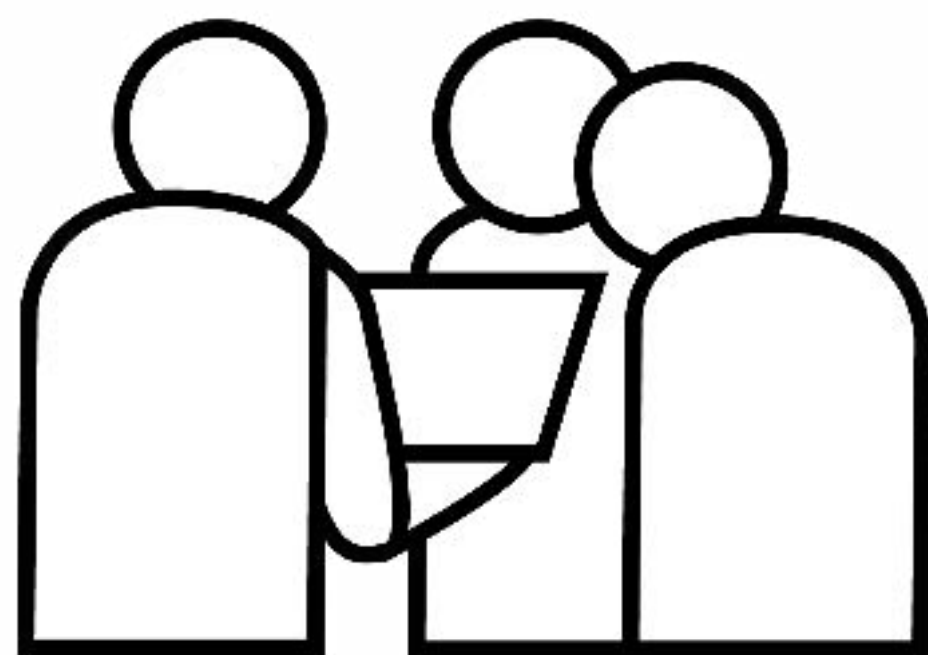
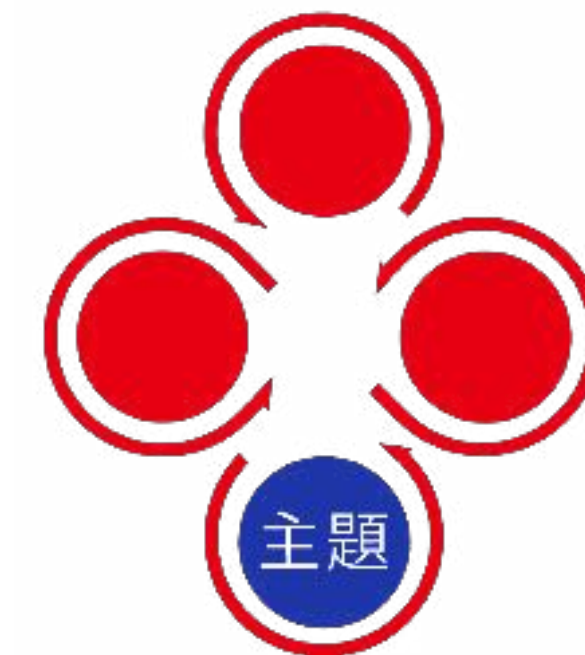


その被写体を通して、あなたが皆に伝えたいと思う「主題」を決め、**5枚**写真を撮りましょう。

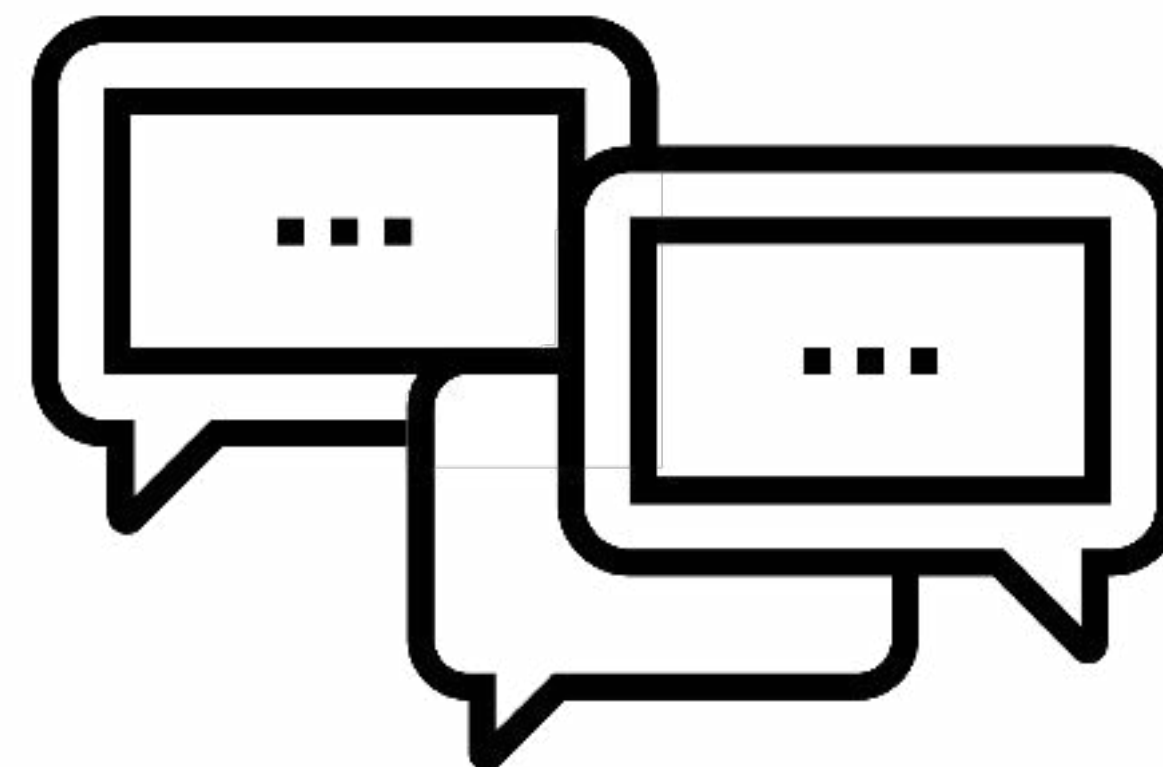
撮影する被写体や主題（コンセプト）を決めましょう。（家族、食べ物、野外のどこか、屋内のどこか、自然、成長など）。



4 主題 講評し合おう!



2、3人のグループになり、撮った写真を見て話し合しましょう。



- 写真の「主題」が何かを意識して集中して見てみましょう。そこには撮った人のどういう考えからその「主題」が選ばれたのかも考えてみましょう。
- 作者の考えや気持ちを伝えるにあたって、そのやり方は効果的でしたか？
- 作者の考えや気持ちははっきりと伝わっていますか？
もっとはっきりと伝えるために、どんなことができるでしょう？

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2018

子ども写真コンクール

京都国際写真祭 KYOTOGRAPHIEは、毎年さまざまな伝統的で現代的な展示会場を使い春の季節に京都で行われています。(2018年4月14日～5月13日)

この写真祭は写真を通して、さまざまな年齢の人や、文化、背景の違う人たちが参加するイベントです。

2018年のテーマは「UP」です。

あなたの考えた「UP」を京都国際写真祭に取り入れて下さい。

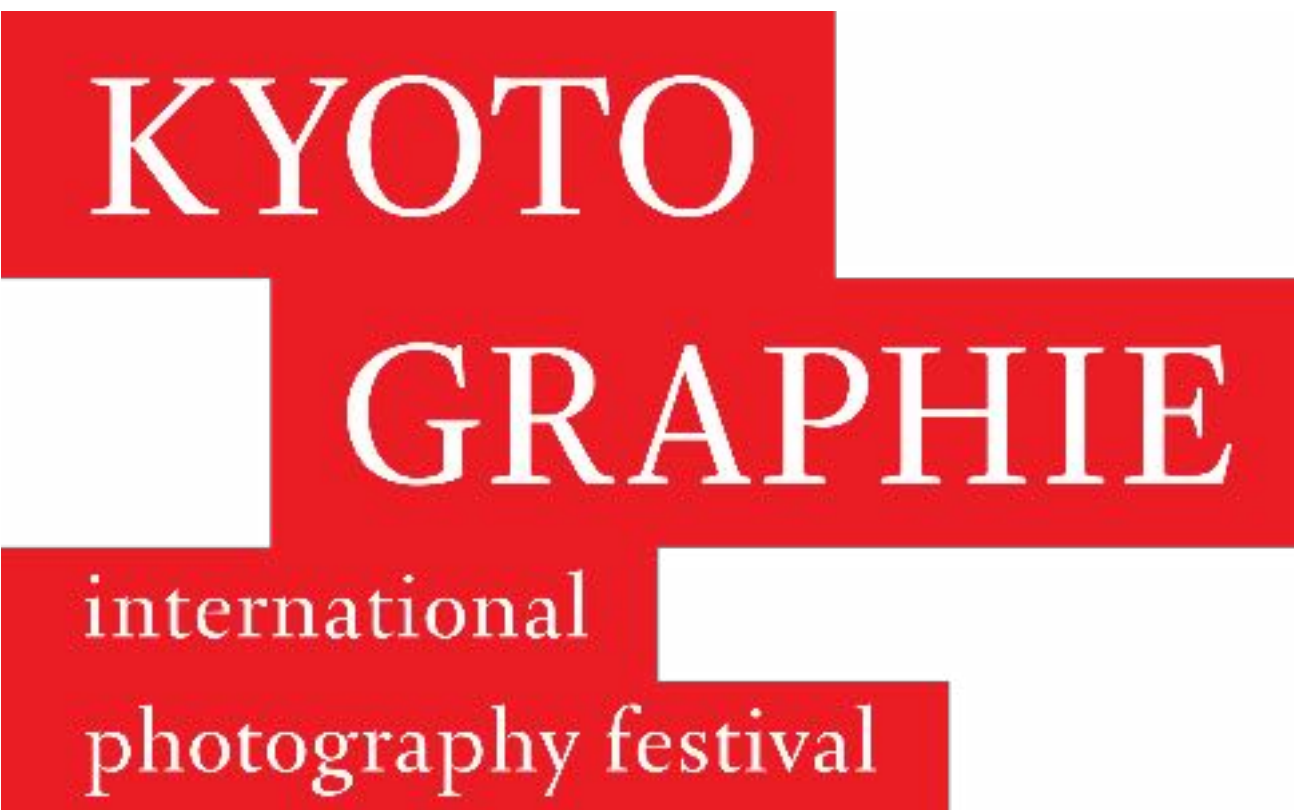
このコンテストを通じて、あなたのすてきな個性と創造性を表現できることをねがっています。

さあ、あなたの写真をとってみましょう？
あなたにとっての**UP**はなんでしょう。

英語で“**UP**”とは、さまざまな状況でつかわれています。京都国際写真祭
2018年度では、各展示会場にて異なる**UP**をテーマにしています。

あなたらしい、あなたが好きな**UP**を決めてください。： Raise **UP**(立ち上がる), Grow **UP**(成長する), Eat **UP**(たいらげる、使い果たす), Mix **UP**(よく混ぜる), Wake **UP**(目覚める), Speed **UP**, (スピードアップ), Heat **UP**(熱くなる), Feed **UP**(うんざり), What's **UP**? (どうしたの?)。

**AND NOW LETS TAKE
YOUR OWN PHOTOGRAPH !**



KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2018

写真への入門

執筆・編集

マルグリット・パジェ (KYOTOGRAPHIE オーディエンスデベロップメントディレクター)

ローラ・ドートマンズ (カナディアンアカデミー美術教員)

デザイン

ジャッキー・トン

翻訳・編集補助

鮫島さやか (KYOTOGRAPHIE チーフエディター)

ルイーズ ムトレル (写真家)

Special thanks to

京都洛西ロータリークラブ

京都市教育委員会 教育長 在田正秀

高倉小学校校長 岸田蘭子校長先生

島井佐枝 : KG+共同ディレクター

© **KYOTOGRAPHIE 2018**